ThinkSystem SE350 および ThinkSystem SE350 エンクロージャー

メッセージとコードのリファレンス

マシン・タイプ: 7Z46、7D1X、7D27 および 7D1R

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。
https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。
http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup

第 9 版 (2021 年 11 月)

© Copyright Lenovo 2019, 2021.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次 i

第 1 章 . 概要. 1
イベントおよびアラート・メッセージ形式 1

第 2 章 . XClarity Controller イベント . . 5
自動的にサポートに通知する XCC イベント . . . 6
重大度別に整理された XCC イベント 7
XClarity Controller イベントのリスト 23

第 3 章 . UEFI イベント 125
重大度別に整理された UEFI イベント 125
UEFI イベントのリスト 131

第 4 章 . XClarity Provisioning Manager イベント 167
重大度別に整理された LXPM イベント. 167
XClarity Provisioning Manager イベントのリスト . 171

付録 A. ヘルプおよび技術サポートの入手 197
依頼する前に 197
サービス・データの収集 198
サポートへのお問い合わせ 199

索引 201

© Copyright Lenovo 2019, 2021

第 1 章　概要

サーバーの問題を解決する場合、サーバーを管理しているアプリケーションのイベント・ログから始めることをお勧めします。

- Lenovo XClarity Administrator からサーバーを管理している場合、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログから開始します。
- 他の管理アプリケーションを使用している場合は、Lenovo XClarity Controller イベント・ログから開始します。

イベント・ログには、Lenovo XClarity Controller または UEFI によって記録されたサーバー・ハードウェア・イベントが含まれています。加えて、Lenovo XClarity Provisioning Manager を通じてハードディスク・ドライブまたはメモリーで診断テストを実行するときに生成されることがあります (ただし、これらのイベントはイベント・ログには保存されません)。

Lenovo XClarity Controller、UEFI、または Lenovo XClarity Provisioning Manager により生成される可能性があるイベントを表示するには、このセクションを使用します。イベントごとに、問題を解決するために何を実行すべきかを理解するために使用できるユーザー操作があります。

重要：

- Lenovo XClarity Controller (XCC) でサポートされるバージョンは、製品によって異なります。本書では、特に指定がない限り、 Lenovo XClarity Controller のすべてのバージョンを Lenovo XClarity Controller および XCC と記載します。ご使用のサーバーでサポートされる XCC バージョンを確認するには、https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/ にアクセスしてください。
- Lenovo XClarity Provisioning Manager(LXPM) でサポートされるバージョンは、製品によって異なります。本書では、特に指定がない限り、Lenovo XClarity Provisioning Manager のすべてのバージョンを Lenovo XClarity Provisioning Manager および LXPM と記載します。ご使用のサーバーでサポートされる LXPM バージョンを確認するには、https://pubs.lenovo.com/lxpm-overview/ にアクセスしてください。

イベントおよびアラート・メッセージ形式

以下の内容を使用して、イベントおよびアラート・メッセージの形式を理解することができます。

各イベント・メッセージについて、以下の情報が提供されています。

イベント ID

イベントまたはイベントのクラスを一意に識別する文字列。これは、次の形式の 12 文字の文字列です。

`FQX`*`ppnnxxxxc`*

ここで、それぞれ以下の意味があります。

- `pp` は、次のように、イベントが発生する製品を示します。
  - CM。シャーシ管理。
  - HM。ハードウェアの管理。
  - PM。XClarity Provisioning Manager -LXPM (LEPT)。
  - SF。システム・ファームウェア。
  - SP。サービス・プロセッサー。
- *nn* は、次のように、イベントの発生元であるコンポーネントまたはシステム管理を示します。

  コンポーネント

© Copyright Lenovo 2019, 2021

- AA。キャニスター/アプライアンス - お客様がサービスを提供することを予期していないシステム・コンポーネントが含まれています。
- CA。冷却 - ファン、送風機、mux カード、ポリシー、冷却装置、水の管理単位、水道ポンプ、水道・フィルター、エアフロー・センサー、温度監視機。
- DA。表示 - グラフィックス・アダプター、OP パネル、モニター/コンソール (前面/背面パネル、コントロール・パネル、LCD パネルなどを含む)。
- IO。I/O 接続 - PCI/USB ハブ、ブリッジ、バス、ライザー、構成設定、相互接続、キーボード、マウス、KVM。
- MA。メモリー - DIMM、メモリー・カード、構成設定、メモリー・コントローラー、冗長モード (ミラーリング、スペア、その他)、RAID メモリー、NVRAM、EPROM を含む。
- PU。処理 - プロセッサー、プロセッサー・カードおよびシステム・ボード、構成設定、マイクロコード、キャッシュ、トラステッド・コンピューティング・モジュール、プロセッサー相互接続 (QPI ケーブル) などが含まれます。
- PW。電力 - パワー・サプライ、Vrm、VRD、電圧レベル、システム電源状態、ポリシー、電池、電源幅、TPMD、電源コントローラー、外部電源、バッテリー・バックアップ・ユニット (UPS)、PDU にすることができます。
- SB。システム・ボード - メイン・システム・ボード、関連するライザー、システム、ミッドプレーン、バックプレーン、相互接続。
- SD。クライアント・データ・ストレージ・デバイス - フラッシュストレージ・アダプター、ドライブ、CD/DVD ドライブ、SSD、SAS、DASD、フラッシュ・ストレージ、テープ、ボリューム、データ・バックアップ、FlashCopy、管理対象ストレージ・システム。
- SR。ストレージ RAID - アダプター、構成、設定、相互接続、アレイ、ドライブ・エンクロージャー。
- VD。VPD - 構成設定、EPROM、コミュニケーション。

システム管理 - FSM、PSM、HMC、FDMC UEFI、CMM、IOMC、CCE、PMC、DPSM、SVC、ストレージの管理/サービス、IMM、FSP、システム管理ネットワーク。

- BR。システム管理 - バックアップ/復元 & フェイルオーバー (HA)。
- BT。システム管理 - ブート、リブート、ハード/ウォーム・リセット、シャットダウン。
- CL。LEPT クローン。
- CN。システム管理 - コンソール。
- CP。システム管理 - 構成パターン。
- CR。システム管理 - コア/仮想アプライアンス。
- DD。デバイス・ドライバー - AIX、IBM I、サブシステム・デバイス・ドライバー (SDD)、IPMI サービス。
- DM。システム管理 - データ管理。
- EA。ベンダー・イベント。
- EM。イベント監視 - LEPT ダッシュボード。
- EM。システム管理 - イベント/監視。
- FC。システム管理 - FlexCat OS/Config デプロイメント。
- FW。システム管理 - ファームウェア。
- HA。ハイパーバイザー - 仮想コンポーネント、ブート、クラッシュ、SRIOV、LPAR。
- IF。インターコネクト (ファブリック) - 共通、podm、icm、lrim (SWFW メジャー、各種マイナー & 機能)。
- II。インターコネクト (インターフェース) - cimp、smis、cli、mapi (SCFG メジャー)。
- IM。インターコネクト (PCI Manager) - pcim (SWFW メジャー、各種マイナーおよび機能)。
- IN。インターコネクト (ネットワーク) - bos、bo m、fcf、npiv (FCF メジャープラス SWFW、各種マイナー & 機能) データ・ネットワーク、ネットワーク設定、ポート、セキュリティー、アダプター、スイッチ、ファイバー・チャネル、光ポート、イーサネット。
- IP。インターコネクト (PIE) - tbd。
- IU。インターコネクト (ユーティリティー/インフラストラクチャー) - util、infr、serv、isds (IBIS メジャー)、リモート・コピー (ストレージ)。
- NM。ネットワーク管理 - LEPT Welcompage。
- NM。システム管理 - ネットワーク管理。
- OH。OS/ハイパーバイザー・インターフェース - エラー・ログ、パーティション管理、サービス (時刻、その他) の引き渡し。

- OS。LEPT OS デプロイメント。
- OS。OS - Power Linux、AIX の IPL、AIX、クラッシュとダンプ・コード、IBM i kernal コード、IBM i OS、ストレージの管理に関する機能。
- PR。システム管理 - エンティティーの存在。
- RC。システム管理 - リモート制御。
- SD。LEPT ストレージ・テスト。
- SE。システム管理 - セキュリティー。
- SR。LEPT RAID セットアップ。
- SS。サービス & サポート - LEPT FFDC コレクション。
- SS。システム管理 - サービス & サポート。
- TR。時間参照 - RTC、マスター・クロック、ドロワー・クロック、NTP。
- UN。不明/いずれかのエンティティー。
- UP。LEPT ファームウェア更新。
- UP。システム管理 - 更新。
- WD。システム管理 - ウォッチドッグ。

- *xxxx*は、サブ・システム・イベント・セットの増分値です。
- *c*は、以下のように重大度を示します。
  - A。即時操作として予約されています。
  - B。不明/操作なし。
  - D。予約済み - 即時決定。
  - E。予約済み - 最終的操作。
  - F。警告/操作なし。
  - G。警告/遅延操作。
  - H。マイナー/遅延操作。
  - I。通知/操作なし。
  - J。マイナー/即時操作。
  - K。メジャー/遅延操作。
  - L。メジャー/即時操作。
  - M。クリティカル/即時操作。
  - N。致命的/即時操作。
  - W。予約済み - システムの待機。

第 2 章　XClarity Controller イベント

ハードウェア・イベントがサーバー上の Lenovo XClarity Controller によって検出されると、Lenovo XClarity Controller はそのイベントをサーバー内のシステム・イベント・ログに書き込みます。

注：イベント識別子 (ID) は XCC イベントの検索に使用される固有の識別子です。イベント・メッセージには 1 つ以上の引数を含む場合があります。この引数は、FRU 名またはセンサー名の交換可能テキストで、障害が発生したコンポーネントを識別するために使用できます。したがって、1 つの XCC イベント ID は、異なるハードウェア・コンポーネントで起こった一般的なイベントまたは類似の障害を表す可能性があります。一般的な問題判別方法は、イベントを ID で確認し、ハードウェア・コンポーネント名が含まれている場合は、メッセージ引数でハードウェア・コンポーネントを識別してから、ユーザー操作で定義されたアクションを実行します。

例:

`FQXSPCA0017M`: **センサー** `[SensorElementName]` **がさほど重大でない状態から、以下のクリティカルな状態に遷移しました**。

- `FQXSPCA0017M` はイベント ID です。
- *[SensorElementName]* は、センサー変数で、ハードウェア・コンポーネントの名前を示しています。CPU、PCI アダプター、OCP カード、またはチップ・セットを使用できます。イベント ID `FQXSPCA0017M` でイベントを検索し、コンポーネントのユーザー操作で定義されたアクションを実行できます。

Lenovo XClarity Controllerイベント・ログに関する追加情報については、https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/ にあるお使いのサーバーと互換性のある XCC 資料の「イベント・ログの表示」セクションを参照してください。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID
イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述
イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。イベント・ログにイベント・ストリングが表示される場合、特定のコンポーネントなどの情報が表示されます。この資料では、この追加情報は変数として表示され、以下を含むがこれに限定されません。

- *[SensorElementName], [ManagedElementName] , [ProcessorElementName], [ComputerSystemElementName], [PowerSupplyElementName], ...*
- *[arg1], [arg2], [arg3], [arg4], [arg5]...*

説明
追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度
状態の懸念度が示されます。以下の重大度が表示されることがあります。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

アラート・カテゴリー

© Copyright Lenovo 2019, 2021

同類のイベントがカテゴリーごとに分類されます。アラート・カテゴリーの形式は *severity - device* です。

- *severity* は、以下の重大度レベルのいずれかです。
  - 「**クリティカル**」。サーバー内の主要コンポーネントが機能していません。
  - 「**警告**」。イベントがクリティカル・レベルに進行する可能性があります。
  - 「**システム**」。イベントは、システム・エラーあるいは構成変更の結果です。
- *device* は、イベント生成の原因となったサーバー内の特定のデバイスです。

保守可能
問題を修正するためにユーザー操作が必要かどうかを指定します。

CIM 情報
CIM メッセージ・レジストリーによって使用されるメッセージ ID のプレフィックスとシーケンス番号を提供します。

SNMP Trap ID
SNMP アラート管理情報ベース (MIB) にある SNMP trap ID。

自動的にサービスに連絡
特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、Lenovo XClarity Administrator を構成することができます。この機能とこのフィールドを「はい」に設定すると、イベント生成時には Lenovo サポート によりサポートに自動的に通知されます。Lenovo サポート からの連絡を待つ間に、そのイベントに対する推奨処置を実行することができます。

注：この資料には、IBM Web サイトへの言及、およびサービスの取得に関する情報が含まれています。IBM は、Lenovo サーバー製品に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

Lenovo XClarity Administrator からのコール・ホームの有効化について詳しくは、http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.lxca.doc/admin_setupcallhome.html を参照してください。さらに、Lenovo サポート にコール・ホームされるすべての Lenovo XClarity Controller イベントの統合化されたリストについては、6 ページの 「自動的にサポートに通知する XCC イベント」を参照してください。

ユーザー処置
イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポート にお問い合わせください。

自動的にサポートに通知する XCC イベント

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (*コール・ホーム* とも呼ばれます)、XClarity Administrator を構成することができます。この機能を構成してある場合、自動的にサポートに通知されるイベントのリストについては、表を参照してください。

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング
FQXSPEM4014I	RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
FQXSPEM4015I	RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング
FQXSPEM4025I	1 つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
FQXSPEM4026I	RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
FQXSPIO0011N	[SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。
FQXSPIO0015M	システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。
FQXSPMA0008N	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で訂正不能エラーが検出されました。
FQXSPMA0011G	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・ロギング限度に到達しました。
FQXSPPU0004M	[ProcessorElementName] で FRB1/BIST 状態の障害が発生しました。
FQXSPPW0035M	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。
FQXSPPW0047M	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。
FQXSPPW0063M	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。
FQXSPSD0001L	障害が検出されたため、エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が無効になりました。
FQXSPSD0002G	エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。
FQXSPSS4004I	ユーザー [arg1] によって、テスト用のコールホームが生成されました。
FQXSPSS4005I	ユーザー [arg1] による手動コールホーム : [arg2]。

重大度別に整理された XCC イベント

以下の表はすべての XCC イベントを重大度別 (情報、エラー、警告) に整理してリストしています。

表 2. 重大度別に整理されたイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPBR4000I	管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。	通知
FQXSPBR4002I	デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。	通知
FQXSPBR4004I	ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、LoaderTimeout=[arg5] です。	通知
FQXSPBR4005I	管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPBR4006I	管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元が完了しました。	通知
FQXSPCA2002I	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPCA2007I	数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPCA2009I	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPCA2011I	数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPCA2017I	センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	通知
FQXSPCA2019I	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。	通知
FQXSPCN4000I	ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。	通知
FQXSPCN4001I	ユーザー [arg1] によってリモート制御セッションが [arg2] モードで開始されました。	通知
FQXSPCN4002I	ユーザー [arg1] がアクティブ・コンソール・セッションを終了しました。	通知
FQXSPCN4003I	ユーザー [arg1] によって [arg2] モードで開始されたリモート制御セッションが終了されました。	通知
FQXSPCR2001I	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。	通知
FQXSPDA2000I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPDM4000I	デバイス [arg1] のインベントリー・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。	通知
FQXSPDM4001I	ストレージ [arg1] が変更されました。	通知
FQXSPDM4003I	TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。	通知
FQXSPDM4004I	ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。	通知
FQXSPDM4005I	ユーザー [arg1] が新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。	通知
FQXSPDM4006I	ユーザー [arg1] が新規暗号鍵と TKLM クライアントの証明書署名要求を生成しました。	通知
FQXSPDM4007I	ユーザー [arg1] が [arg2] から TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPDM4008I	ユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。	通知
FQXSPDM4009I	ユーザー [arg1] が [arg4] からのファイル [arg3] を [arg2] しました。	通知
FQXSPDM4010I	[arg1] のインベントリー・データ収集および処理が完了しました。シーケンス番号は [arg2] です。	通知
FQXSPEM0003I	ログ [RecordLogElementName] が消去されました。	通知
FQXSPEM0004I	ログ [RecordLogElementName] がフルです。	通知
FQXSPEM0005I	ログ [RecordLogElementName] がほとんどフルです。	通知
FQXSPEM0009I	システム [ComputerSystemElementName] がログ [RecordLogElement] に補助ログ項目を生成しました。	通知
FQXSPEM4000I	システム [arg2] の [arg1] がユーザー [arg3] によりクリアされました。	通知
FQXSPEM4001I	システム [arg2] の [arg1] は 75% 使用中です。	通知
FQXSPEM4002I	システム [arg2] の [arg1] は 100% 使用中です。	通知
FQXSPEM4003I	[arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPEM4004I	ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。	通知
FQXSPEM4005I	ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。	通知
FQXSPEM4006I	ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。	通知
FQXSPEM4007I	アラート受信者番号 [arg1] が更新されました。Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=[arg7]、AllowedFilters=[arg8] です。	通知
FQXSPEM4008I	ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。EnabledAlerts=[arg2]、AllowedFilters=[arg3] です。	通知
FQXSPEM4009I	UEFI 定義が変更されました。	通知
FQXSPEM4010I	UEFI が [arg1] を報告しました。	通知
FQXSPEM4011I	XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。	通知
FQXSPEM4012I	ユーザー [arg1] は、システム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。	通知
FQXSPEM4013I	RAID コントローラーによってバッテリー・エラーが検出されました。バッテリーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4014I	RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4015I	RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4016I	RAID コントローラーは、1 つ以上の問題を検出しました。追加のサポートが必要な場合は、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPEM4017I	RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました。ドライブ LED のステータスを確認してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4018I	1 つ以上のユニットで筐体の問題が検出されました。格納装置を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4019I	筐体で接続の問題が検出されました。ケーブル構成を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4020I	筐体でファンの問題が検出されました。格納装置のファンが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4022I	筐体のパワー・サプライに問題が発生しています。格納装置のパワー・サプライが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4023I	1 つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4024I	RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4025I	1 つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4026I	RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4027I	RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPEM4028I	[arg3] の PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg4] があります。	通知
FQXSPEM4029I	現行の CPU 装着に基づくと、[arg1] のすべての PCIe スロットが機能しない場合があります。	通知
FQXSPEM4030I	RAID コントローラーで予定されていた操作に問題が発生しました。詳細については、サーバー管理、ローカル・ストレージの RAID ログを参照してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])	通知
FQXSPFC4000I	ベア・メタル接続プロセスが開始されました。	通知
FQXSPFC4001I	ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPFC4002I	システムがセットアップを実行中です。	通知
FQXSPFC4003I	UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています。	通知
FQXSPFC4004I	UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAc のため有効になっています。	通知
FQXSPFC4005I	UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました。	通知
FQXSPFW0003I	UEFI メモリー・テストがテストおよび修復を実行中です。	通知
FQXSPFW2001I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPIO0010I	バス [SensorElementName] で訂正可能なバス・エラーが発生しました。	通知
FQXSPIO2002I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPIO2003I	システム [ComputerSystemElementName] が診断割り込みからリカバリーしました。	通知
FQXSPIO2004I	バス [SensorElementName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。	通知
FQXSPIO2006I	システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。	通知
FQXSPIO2010I	バス [SensorElementName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。	通知
FQXSPIO2017I	システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が空です。	通知
FQXSPMA0009I	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。	通知
FQXSPMA2005I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPMA2007I	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるスクラブ障害がリカバリーされました。	通知
FQXSPMA2010I	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しなくなりました。	通知
FQXSPMA2012I	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] における過熱状態が取り除かれました。	通知
FQXSPMA2013I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPMA2024I	センサー [SensorElementName] が表明解除されました。	通知
FQXSPNM4000I	管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。	通知
FQXSPNM4001I	ユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4002I	ユーザー [arg3] によってイーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPNM4003I	ユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4004I	ユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4005I	ユーザー [arg2] によるイーサネット・インターフェース [arg1]。	通知
FQXSPNM4006I	ユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に変更されました。	通知
FQXSPNM4007I	ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4008I	ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP サブネット・マスクが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4009I	ユーザー [arg3] によってデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4011I	ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2], DN=[arg3], IP@=[arg4], SN=[arg5], GW@=[arg6], DNS1@=[arg7] .	通知
FQXSPNM4012I	ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2], IP@=[arg3] ,NetMsk=[arg4], GW@=[arg5].	通知
FQXSPNM4013I	LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。	通知
FQXSPNM4014I	LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。	通知
FQXSPNM4015I	ユーザー [arg2] によって DHCP 設定が [arg1] に変更されました。	通知
FQXSPNM4016I	ユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。	通知
FQXSPNM4017I	ユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。	通知
FQXSPNM4018I	ユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。	通知
FQXSPNM4019I	DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。	通知
FQXSPNM4020I	ユーザー [arg1] によって IPv6 が有効にされました。	通知
FQXSPNM4021I	ユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。	通知
FQXSPNM4022I	ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。	通知
FQXSPNM4023I	ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効化されました。	通知
FQXSPNM4024I	ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効化されました。	通知
FQXSPNM4025I	ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効化されました。	通知
FQXSPNM4026I	ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効化されました。	通知
FQXSPNM4027I	ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効化されました。	通知
FQXSPNM4028I	ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2], IP@=[arg3] ,Pref=[arg4]	通知
FQXSPNM4029I	ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2], IP@=[arg3], Pref=[arg4], GW@=[arg5].	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPNM4030I	ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@=[arg4]、Pref=[arg5]、DNS1@=[arg5] です。	通知
FQXSPNM4031I	ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 静的アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4033I	ユーザー [arg3] によって Telnet ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4034I	ユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4035I	ユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4036I	ユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4037I	ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4038I	ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4039I	ユーザー [arg3] によって SNMP エージェント・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4040I	ユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4041I	ユーザー [arg3] によって Syslog ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4042I	ユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンス・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPNM4043I	ユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]: [arg3] に設定されました。	通知
FQXSPNM4044I	ユーザー [arg2] による Telnet [arg1] です。	通知
FQXSPNM4045I	ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。	通知
FQXSPNM4046I	ユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1] です。	通知
FQXSPNM4047I	ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送設定が設定されました。ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。	通知
FQXSPNM4048I	ユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。	通知
FQXSPNM4049I	ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。	通知
FQXSPNM4050I	ユーザー [arg1] が SMTP サーバー接続テストを開始しました。	通知
FQXSPNM4051I	ユーザー [arg1] が SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。	通知
FQXSPNM4052I	ユーザー [arg2] によって DHCP の指定ホスト名が [arg1] に設定されました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPNM4053I	ユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] にされました。	通知
FQXSPNM4054I	ユーザー [arg2] によって DHCP のホスト名が [arg1] に設定されます。	通知
FQXSPNM4055I	DHCP からのホスト名が無効です。	通知
FQXSPNM4056I	NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。	通知
FQXSPOS4000I	[arg2] によって OS ウォッチドッグ応答が [arg1] になりました。	通知
FQXSPOS4001I	ウォッチドッグ [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。	通知
FQXSPOS4004I	オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。	通知
FQXSPOS4005I	ホスト始動パスワードが変更されました。	通知
FQXSPOS4006I	ホスト始動パスワードがクリアされました。	通知
FQXSPOS4007I	ホスト管理パスワードが変更されました。	通知
FQXSPOS4008I	ホスト管理パスワードがクリアされました。	通知
FQXSPOS4009I	OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。	通知
FQXSPPP4000I	ユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。	通知
FQXSPPP4001I	ユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。	通知
FQXSPPP4002I	ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が [arg2] 日の [arg3] 時にスケジュールされました。	通知
FQXSPPP4003I	ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が毎週 [arg2] の [arg3] 時にスケジュールされました。	通知
FQXSPPP4004I	ユーザー [arg3] によってサーバーの [arg1] [arg2] がクリアされました。	通知
FQXSPPP4005I	ユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。	通知
FQXSPPP4006I	電源キャップの最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。	通知
FQXSPPP4007I	電源キャップの最大値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。	通知
FQXSPPP4008I	電源キャップ値のソフト最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。	通知
FQXSPPP4011I	ユーザー [arg1] によって電源キャップがアクティブになりました。	通知
FQXSPPP4012I	ユーザー [arg1] によって電源キャップが非アクティブになりました。	通知
FQXSPPP4013I	ユーザー [arg1] によって静的電力節減モードがオンにされました。	通知
FQXSPPP4014I	ユーザー [arg1] によって静的電源節減モードがオフにされました。	通知
FQXSPPP4015I	ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオンにされました。	通知
FQXSPPP4016I	ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオフにされました。	通知
FQXSPPP4017I	電源キャップ・スロットルと外部スロットルが発生しました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPP4018I	外部スロットルが発生しました。	通知
FQXSPPP4019I	電源キャップ・スロットルが発生しました。	通知
FQXSPPP4020I	計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。	通知
FQXSPPP4021I	新規最小電源キャップ値が電源キャップ値を下回りました。	通知
FQXSPPP4022I	サーバーが不明の理由で再起動されました。	通知
FQXSPPP4023I	サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。	通知
FQXSPPP4024I	プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。	通知
FQXSPPP4025I	電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。	通知
FQXSPPP4026I	ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。	通知
FQXSPPP4027I	サーバーが OEM の理由で再起動されました。	通知
FQXSPPP4028I	電源復元ポリシーが常に復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。	通知
FQXSPPP4029I	電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。	通知
FQXSPPP4030I	サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。	通知
FQXSPPP4031I	プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。	通知
FQXSPPP4032I	サーバーがソフト・リセットされました。	通知
FQXSPPP4033I	リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。	通知
FQXSPPP4034I	サーバーが不明の理由で電源オフされました。	通知
FQXSPPP4035I	サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました。	通知
FQXSPPP4036I	サーバーがプッシュボタンを介して電源オフされました。	通知
FQXSPPP4037I	ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。	通知
FQXSPPP4038I	電源復元ポリシーが常に復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。	通知
FQXSPPP4039I	電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。	通知
FQXSPPP4040I	サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。	通知
FQXSPPP4041I	リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。	通知
FQXSPPP4042I	電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	通知
FQXSPPP4043I	PRESET によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	通知
FQXSPPP4044I	CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPP4045I	XCC ファームウェアによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	通知
FQXSPPP4046I	リモート電源の権限は [arg1] です。	通知
FQXSPPP4047I	ユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	通知
FQXSPPP4048I	ユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。	通知
FQXSPPR0000I	[ManagedElementName] が存在していると検出されました。	通知
FQXSPPR2001I	[ManagedElementName] が存在していないと検出されました。	通知
FQXSPPU0000I	スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が追加されました。	通知
FQXSPPU2000I	スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が取り外されました。	通知
FQXSPPU2001I	[ProcessorElementName] で過熱状態が取り除かれました。	通知
FQXSPPU2002I	プロセッサー [ProcessorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。	通知
FQXSPPU2007I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPPW0001I	エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] が追加されました。	通知
FQXSPPW0008I	[PowerSupplyElementName] が電源オフになっています。	通知
FQXSPPW0009I	[PowerSupplyElementName] の電源が入れ直されました。	通知
FQXSPPW2001I	エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] が削除されました。	通知
FQXSPPW2008I	[PowerSupplyElementName] が電源オンになっています。	通知
FQXSPPW2031I	数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPPW2035I	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPPW2047I	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。	通知
FQXSPPW2063I	センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	通知
FQXSPPW2110I	[RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。	通知
FQXSPPW4001I	PCIe 電源ブレーキ [arg1] が [arg2] になりました。	通知
FQXSPSB2000I	システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。	通知
FQXSPSD0000I	[StorageVolumeElementName] が追加されました。	通知
FQXSPSD0007I	エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が進行中です。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSD2000I	エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が削除されました。	通知
FQXSPSD2001I	エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が有効になりました。	通知
FQXSPSD2002I	エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されなくなりました。	通知
FQXSPSD2005I	エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が表明解除されました。	通知
FQXSPSD2007I	エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が完了しました。	通知
FQXSPSE2000I	シャーシ [PhysicalPackageElementName] が閉じられました。	通知
FQXSPSE4001I	リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。	通知
FQXSPSE4002I	セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。	通知
FQXSPSE4003I	セキュリティー: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	通知
FQXSPSE4004I	リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの Userid は [arg1] です。	通知
FQXSPSE4005I	リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の TELNET クライアントからの Userid は [arg1] です。	通知
FQXSPSE4007I	セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。	通知
FQXSPSE4008I	ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。	通知
FQXSPSE4009I	ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。SelectionMethod=[arg2]、DomainName=[arg3]、Server1=[arg4]、Server2=[arg5]、Server3=[arg6]、Server4=[arg7] です。	通知
FQXSPSE4010I	ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、EnhancedRBS=[arg5]、TargetName=[arg6]、GroupFilter=[arg7]、GroupAttribute=[arg8]、LoginAttribute=[arg9] です。	通知
FQXSPSE4011I	ユーザー [arg2] によるセキュア Web サービス (HTTPS) [arg1] です。	通知
FQXSPSE4012I	ユーザー [arg2] によるセキュアな CIM/XML(HTTPS) [arg1] です。	通知
FQXSPSE4013I	ユーザー [arg2] によるセキュア LDAP [arg1] です。	通知
FQXSPSE4014I	ユーザー [arg2] による SSH [arg1] です。	通知
FQXSPSE4015I	ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの一般設定が設定されました。AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、SessionTimeout=[arg4] です。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4016I	ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント・セキュリティーが設定されました。PasswordRequired=[arg2]、PasswordExpirationPeriod=[arg3]、MinimumPasswordReuseCycle=[arg4]、MinimumPasswordLength=[arg5]、MinimumPasswordChangeInterval=[arg6]、MaxmumLoginFailures=[arg7]、LockoutAfterMaxFailures=[arg8] です。	通知
FQXSPSE4017I	ユーザー [arg1] が作成されました。	通知
FQXSPSE4018I	ユーザー [arg1] が削除されました。	通知
FQXSPSE4019I	ユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。	通知
FQXSPSE4020I	ユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。	通知
FQXSPSE4021I	ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。[arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8] です。	通知
FQXSPSE4022I	SNMPv3 セットにおけるユーザー [arg1]: AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、AccessType=[arg4]、HostforTraps=[arg5] です。	通知
FQXSPSE4023I	SSH クライアント・キーがユーザー [arg1] に追加されました。	通知
FQXSPSE4024I	SSH クライアント・キーが [arg2] からユーザー [arg1] にインポートされました。	通知
FQXSPSE4025I	SSH クライアント・キーがユーザー [arg1] から削除されました。	通知
FQXSPSE4026I	セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の CIM クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	通知
FQXSPSE4027I	リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の CIM クライアントの Userid は [arg1] です。	通知
FQXSPSE4028I	セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	通知
FQXSPSE4029I	セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	通知
FQXSPSE4030I	セキュリティー: Userid: [arg1] によって IPMI シリアル・クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	通知
FQXSPSE4031I	リモート・ログインに成功しました。[arg2] シリアル・インターフェースからのログイン ID: [arg1] です。	通知
FQXSPSE4032I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。	通知
FQXSPSE4033I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] はログオフしています。	通知
FQXSPSE4034I	ユーザー [arg1] が証明書を削除しました。	通知
FQXSPSE4035I	証明書が取り消されました。	通知
FQXSPSE4036I	[arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。	通知
FQXSPSE4037I	ユーザー [arg3] によって暗号モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4038I	ユーザー [arg3] によって最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPSE4039I	一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。	通知
FQXSPSE4040I	一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。	通知
FQXSPSE4041I	セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SFTP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	通知
FQXSPSE4042I	サード・パーティーのパスワード機能が [arg1] です。	通知
FQXSPSE4043I	サード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。	通知
FQXSPSE4044I	ユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュド・パスワードが [arg2] にされました。	通知
FQXSPSE4045I	ユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] にされました。	通知
FQXSPSE4046I	ユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。	通知
FQXSPSE4047I	役割 [arg1] は [arg2] であり、ユーザー [arg12] によりカスタム権限 [arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9][arg10][arg11] が割り当てられました。	通知
FQXSPSE4048I	役割 [arg1] がユーザー [arg2] により削除されました。	通知
FQXSPSE4049I	役割 [arg1] がユーザー [arg3] によりユーザー [arg2] に割り当てられました。	通知
FQXSPSS4000I	[arg1] によって管理コントローラーのテスト・アラートが生成されました。	通知
FQXSPSS4001I	ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。	通知
FQXSPSS4002I	ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。	通知
FQXSPSS4003I	ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。	通知
FQXSPSS4004I	ユーザー [arg1] によって、テスト用のコールホームが生成されました。	通知
FQXSPSS4005I	ユーザー [arg1] による手動コールホーム : [arg2]。	通知
FQXSPSS4006I	[arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。	通知
FQXSPSS4007I	BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPSS4008I	ユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。	通知
FQXSPSS4009I	システムは LXPM 保守モードになります。	通知
FQXSPSS4010I	ユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。	通知
FQXSPTR4000I	管理コントローラー [arg1] の時計が NTP サーバー [arg2] から設定されています。	通知

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPTR4001I	ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。Date=[arg2]、Time-[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。	通知
FQXSPTR4002I	ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]:[arg3]、NTPServerHost2=[arg4]:[arg5]、NTPServerHost3=[arg6]:[arg7]、NTPServerHost4=[arg8]:[arg9]、NTPUpdateFrequency=[arg10] です。	通知
FQXSPTR4003I	ユーザー [arg1] による同期時刻設定: Mode=サーバー・クロックとの同期です。	通知
FQXSPUN0009I	センサー [SensorElementName] が表明されました。	通知
FQXSPUN0026I	デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。	通知
FQXSPUN2009I	センサー [SensorElementName] が表明解除されました。	通知
FQXSPUN2012I	センサー [SensorElementName] が表明解除されました。	通知
FQXSPUN2018I	センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。	通知
FQXSPUN2019I	センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	通知
FQXSPUN2020I	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。	通知
FQXSPUN2023I	センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。	通知
FQXSPUN2030I	デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。	通知
FQXSPUP0002I	システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。	通知
FQXSPUP4001I	ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに成功しました。	通知
FQXSPUP4002I	ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに失敗しました。	通知
FQXSPWD0000I	[WatchdogElementName] のウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。	通知
FQXSPWD0001I	ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] のリブートが開始されました。	通知
FQXSPWD0002I	ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源オフが開始されました。	通知
FQXSPWD0003I	ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源サイクルが開始されました。	通知
FQXSPWD0004I	[WatchdogElementName] でウォッチドッグ・タイマーの割り込みが発生しました。	通知
FQXSPBR4001I	バックアップ管理コントローラー [arg1] のメイン・アプリケーションを実行中です。	警告
FQXSPCA0007J	数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。	警告
FQXSPDM4002I	デバイス [arg1] の VPD が無効です。	警告

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPMA0010J	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しました。	警告
FQXSPMA0011G	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・ロギング限度に到達しました。	警告
FQXSPNM4010I	DHCP [[arg1]] でエラーがありました。IP アドレスが割り当てられていません。	警告
FQXSPNM4032I	DHCPv6 エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。	警告
FQXSPPP4009I	計測電力値が電源キャップ値を超えました。	警告
FQXSPPP4010I	新規の電源キャップの最小値が電源キャップ値を超えました。	警告
FQXSPPU0002G	プロセッサー [ProcessorElementName] は機能低下状態で稼働しています。	警告
FQXSPPW0031J	Numeric sensor [NumericSensorElementName] going low (lower non-critical) has asserted.	警告
FQXSPSD0002G	エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。	警告
FQXSPSE0000F	シャーシ [PhysicalPackageElementName] が開かれました。	警告
FQXSPUN0009G	センサー [SensorElementName] が表明されました。	警告
FQXSPUN0018J	センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。	警告
FQXSPUN0026G	デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。	警告
FQXSPBR4003I	[arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。	エラー
FQXSPBR4007I	管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元が完了できませんでした。	エラー
FQXSPBR4008I	管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。	エラー
FQXSPCA0002M	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。	エラー
FQXSPCA0009M	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。	エラー
FQXSPCA0011N	数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。	エラー
FQXSPCA0017M	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPCA0019N	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPCR0001N	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPFW0000N	システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーが発生しました。	エラー

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPFW0001N	POST 中にシステム [ComputerSystemElementName] でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。	エラー
FQXSPFW0002N	システム [ComputerSystemElementName] でファームウェア・ハングが発生しました。	エラー
FQXSPIO0003N	システム [ComputerSystemElementName] で診断割り込みが発生しました。	エラー
FQXSPIO0004L	バス [SensorElementName] でバス・タイムアウトが発生しました。	エラー
FQXSPIO0006N	システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェア NMI が発生しました。	エラー
FQXSPIO0011N	[SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。	エラー
FQXSPIO0013N	バス [SensorElementName] で致命的なバス・エラーが発生しました。	エラー
FQXSPIO0015M	システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。	エラー
FQXSPMA0002N	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で構成エラーが発生しました。	エラー
FQXSPMA0005N	サブシステム [MemoryElementName] に、操作に十分なメモリーがありません。	エラー
FQXSPMA0007L	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で消し込み障害が発生しました。	エラー
FQXSPMA0008N	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で訂正不能エラーが検出されました。	エラー
FQXSPMA0012M	サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で過熱状態が検出されました。	エラー
FQXSPMA0013N	システム [ComputerSystemElementName] は、システムにメモリーがないことを検出しました。	エラー
FQXSPOS4002I	ウォッチドッグ [arg1] がスクリーン・キャプチャーに失敗しました。	エラー
FQXSPOS4003I	[arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。	エラー
FQXSPOS4010I	OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。	エラー
FQXSPPU0001N	[ProcessorElementName] で過熱状態が検出されました。	エラー
FQXSPPU0003N	[ProcessorElementName] で IERR 障害が発生しました。	エラー
FQXSPPU0004M	[ProcessorElementName] で FRB1/BIST 状態の障害が発生しました。	エラー
FQXSPPU0007N	[ProcessorElementName] で CPU 電圧不一致が検出されました。	エラー
FQXSPPU0009N	[ProcessorElementName] で構成不一致が発生しました。	エラー
FQXSPPU0011N	[ProcessorElementName] の SM BIOS 修正不能 CPU 複合エラーが表明されました。	エラー
FQXSPPW0035M	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。	エラー
FQXSPPW0047M	数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。	エラー

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPW0063M	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0110M	[RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。	エラー
FQXSPSD0001L	障害が検出されたため、エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が無効になりました。	エラー
FQXSPSD0005L	エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が検出されました。	エラー
FQXSPSE4000I	証明機関 [arg1] が [arg2] 証明書エラーを検出しました。	エラー
FQXSPUN0019M	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPUN0020N	センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPUN0023N	センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPUP0007L	システム [ComputerSystemElementName] で無効またはサポートされていないファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。	エラー
FQXSPUP4000I	管理コントローラー [arg1] が正しいファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。	エラー
FQXSPUP4003I	[arg1] ファームウェアがシステム [arg2] と内部で一致しません。[arg3] ファームウェアのフラッシュを試みてください。	エラー
FQXSPUP4004I	XCC ファームウェアがノード [arg1] とノード [arg2] の間で不一致です。すべてのノードの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。	エラー
FQXSPUP4005I	FPGA ファームウェアがノード [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノードの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。	エラー

XClarity Controller イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Controller から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXSPBR4000I : 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0027

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4001I : バックアップ管理コントローラー [arg1] のメイン・アプリケーションを実行中です。**

  このメッセージは、管理コントローラーがバックアップ・メイン・アプリケーションを実行する手段を用いたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0030

  ユーザー処置:

  XCC ファームウェアを、サーバーがサポートするバージョンに更新します。重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードを更新する前に、コードの最新レベルがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

- **FQXSPBR4002I : デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。**

  このメッセージは、ユーザーが構成をデフォルト値に復元したために管理コントローラーがリセットされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0032

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4003I : [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドック・タイマーの期限が切れました。**

  このメッセージは、実装環境でプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - OS タイムアウト
  SNMP Trap ID: 21
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0039

  ユーザー処置:

  問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

  1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
  2. XCC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
  3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。

4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

- **FQXSPBR4004I : ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、LoaderTimeout=[arg5] です。**

  ユーザーが、サーバー・タイムアウトを構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0095

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4005I : 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。**

  ユーザーが管理コントローラー構成をファイルに保存しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0109

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4006I : 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元が完了しました。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元し、それが完了したユース・ケースに表示されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0136

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4007I : 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元が完了できませんでした。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の完了に失敗したユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0137

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。XCC をリセットするには、サーバーを AC 電源サイクルから切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。

- **FQXSPBR4008I : 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0138

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。XCC をリセットするには、サーバーを AC 電源サイクルから切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。

- **FQXSPCA0002M : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Controller のイベント・ログを参照して、ファンや冷却、または電源に関連する問題がないか確認します。

2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- **FQXSPCA0007J : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - 温度
  SNMP Trap ID: 12
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. System Management Module のイベント・ログおよび XClarity Controller を参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題または電源に関連する問題がないか確認します。
  2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
  3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- **FQXSPCA0009M : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XClarity Controller のイベント・ログを参照して、ファンや冷却、または電源に関連する問題がないか確認します。
  2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
  3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- **FQXSPCA0011N : 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Controller のイベント・ログを参照して、ファンや冷却、または電源に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- **FQXSPCA0017M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Controller のイベント・ログを参照して、ファンや冷却、または電源に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- **FQXSPCA0019N : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Controller のイベント・ログを参照して、ファンや冷却、または電源に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- **FQXSPCA2002I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - ファン障害
  SNMP Trap ID: 11
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2007I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - 温度
  SNMP Trap ID: 12
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2009I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2011I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2017I : センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2019I : センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

  このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4000I : ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。**

  ユーザーが、シリアル・ポート・モードを構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0078

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4001I : ユーザー [arg1] によってリモート制御セッションが [arg2] モードで開始されました。**

  リモート制御セッションが開始されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0128

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4002I : ユーザー [arg1] がアクティブ・コンソール・セッションを終了しました。**

  ユーザーがアクティブ・コンソール・セッションを終了しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0145

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4003I : ユーザー [arg1] によって [arg2] モードで開始されたリモート制御セッションが終了されました。**

  リモート制御セッションが終了されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0194

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCR0001N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

  このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

  ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. UEFI イメージを最新レベルにフラッシュしてください。
2. 問題が解決しない場合は、CMOS バッテリーを取り外して 30 秒待ってから再度取り付けることで、CMOS の内容を消去してください。
3. 問題が解決しない場合は、お住まいの地域のサービスに連絡してください。

- **FQXSPCR2001I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

  このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA2000I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4000I : デバイス [arg1] のインベントリー・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。**

  何らかの理由で物理インベントリーが変化しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0072

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4001I : ストレージ [arg1] が変更されました。**

  このメッセージは、ストレージ管理用の IP アドレスが変更されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0139

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4002I : デバイス [arg1] の VPD が無効です。**

  デバイスの VPD が無効です。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0142

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4003I : TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。**

  ユーザーが TKLM サーバーを構成しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0146

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4004I : ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。**

  ユーザーが TKLM デバイス・グループを構成しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0147

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4005I : ユーザー [arg1] が新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。**

  ユーザーが新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0148

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4006I : ユーザー [arg1] が新規暗号鍵と TKLM クライアントの証明書署名要求を生成しました。**

  ユーザーが新規暗号鍵と、TKLM クライアントに対する証明書署名要求を生成しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0149

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4007I : ユーザー [arg1] が [arg2] から TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。**

  ユーザーが TKLM クライアントの署名済み証明書をインポートしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0150

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4008I : ユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。**

  ユーザーが TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0151

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4009I : ユーザー [arg1] が [arg4] からのファイル [arg3] を [arg2] しました。**

  ユーザーが URL またはサーバーからファイルをマウント/アンマウントしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4000I : システム [arg2] の [arg1] はユーザー [arg3] によってクリアされました。**

  このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログがユーザーによって消去されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0020

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4001I : システム [arg2] の [arg1] は 75% 使用中です。**

  このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログが 75% フルであるユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - イベント・ログの満杯率
  SNMP Trap ID: 35
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0037

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4002I : システム [arg2] の [arg1] は 100% 使用中です。**

  このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログが 100% フルであるユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - イベント・ログの満杯率
  SNMP Trap ID: 35
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0038

  ユーザー処置:

  古いログ項目がなくならないようにするには、古いログをテキスト・ファイルとして保存し、そのログを消去します。

- **FQXSPEM4003I : [arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。**

ユーザーが LED の状態を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0071

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4004I : ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。**

  ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを有効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0073

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4005I : ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。**

  ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0074

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4006I : ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。**

  ユーザーが、グローバル・イベント通知設定を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0110

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4007I : アラート受信者番号 [arg1] が更新されました。Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=[arg7]、AllowedFilters=[arg8] です。**

ユーザーがアラート受信者を追加または更新しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0111

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4008I : ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。EnabledAlerts=[arg2]、AllowedFilters=[arg3] です。**

  ユーザーが SNMP トラップ構成を有効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0112

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4009I : UEFI 定義が変更されました。**

  UEFI 定義変更が検出されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0152

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4010I : UEFI が [arg1] を報告しました。**

  UEFI 監査イベントがログに記録されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0161

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4011I : XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。**

  XCC は、前のイベントを記録しませんでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0196

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4012I: ユーザー [arg1] は、システム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。**

  Encapsulation ライト・モードのステータスの変更

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0201

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4013I: RAID コントローラーによってバッテリー・エラーが検出されました。バッテリーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーによってバッテリー・エラーが検出されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0202

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4014I: RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーはバッテリーに問題があります

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0203

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4015I: RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0204

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4016I: RAID コントローラーは、1 つ以上の問題を検出しました。追加のサポートが必要な場合は、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーは、1 つ以上の問題を検出しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0205

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4017I: RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました。ドライブ LED のステータスを確認してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0206

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4018I: 1 つ以上のユニットでエンクロージャーの問題が検出されました。格納装置を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  1 つ以上のユニットで筐体の問題が検出されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0207

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4019I: エンクロージャーで接続の問題が検出されました。ケーブル構成を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

筐体で接続の問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0208

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4020I: エンクロージャーでファンの問題が検出されました。格納装置のファンが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  筐体でファンの問題が検出されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0209

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4022I: エンクロージャーのパワー・サプライに問題が発生しています。格納装置のパワー・サプライが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  筐体のパワー・サプライに問題が発生しています

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0210

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4023I: 1 つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  1 つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0211

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4024I: RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0212

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4025I: 1 つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  1 つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0213

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4026I: RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0214

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4027I: RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

  RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0215

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4028I: [arg3] の PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg4] があります。**

PCI デバイスのリンク

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0220

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4029I: 現行の CPU 装着に基づくと、[arg1] のすべての PCIe スロットが機能しない場合があります。**

PCIe が機能しない

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0221

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4030I: RAID コントローラーで予定されていた操作に問題が発生しました。詳細については、サーバー管理、ローカル・ストレージの RAID ログを参照してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

RAID コントローラーで予定されていた操作に問題があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0223

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4000I : ベア・メタル接続プロセスが開始されました。**

ベア・メタル接続プロセスが開始されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0143

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4001I : ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。**

  ベア・メタル更新アプリケーションのステータスです。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0144

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4002I: システムがセットアップを実行中です。**

  システムがセットアップを実行中です

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0193

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4003I : UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています。**

  UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0197

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4004I : UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAc のため有効になっています**

  UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAC のため有効になっています

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0198

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4005I : UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました。**

UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0199

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0000N : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0184

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に 1 つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. システム・ボードの CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPFW0001N : POST 中にシステム [ComputerSystemElementName] でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。**

POST 中に、システム上でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0850

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に 1 つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. システム・ボードの CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPFW0002N : システム [ComputerSystemElementName] でファームウェア・ハングが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアのハングが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム-ブート障害
SNMP Trap ID: 25
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0186

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に 1 つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. システム・ボードの CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPFW2001I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0003N : システム [ComputerSystemElementName] で診断割り込みが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でフロント・パネル NMI/診断割り込みが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0222

  ユーザー処置:

  オペレーター情報パネルの NMI ボタンが押されていない場合は、以下の手順を実行します。

  1. システムをリブートします。
  2. エラーが解決しない場合は、サービス・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0004L : バス [SensorElementName] でバス・タイムアウトが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でバス・タイムアウトが検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0224

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. プロセッサーを取り付け直し、サーバーをリブートしてください。
  2. (サービス技術員のみ) 問題が解決しない場合、システム・ボードを交換してください。
  3. 問題が解決しない場合は、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0006N : システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェア NMI が発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でソフトウェア NMI が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0228

ユーザー処置:

システム・イベント・ログのイベント・ログを確認し、NMI に関連する問題をすべて解決する

- **FQXSPIO0010I : バス [SensorElementName] で訂正可能なバス・エラーが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でバスの訂正可能エラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0238

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。このエラーを解決するにはシステム・ログに記録されているエラーを修正してください

- **FQXSPIO0011N : [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でバスの訂正不能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0240

  ユーザー処置:

  http://support.lenovo.com/ で TECH のヒント、またはエラーを訂正する可能性があるファームウェア更新がないかを確認します。

  1. すべての I/O 拡張アダプターに、正しい適合するレベルのデバイス・ドライバーおよびファームウェアが備わっていることを確認します。
  2. 障害のあるコンポーネントの追加情報について、XClarity Controller のイベント・ログまたを調べます。
  3. イベント・ログにこのエラーに関連した項目がない場合は、Lenovo サポートに連絡します。

- **FQXSPIO0013N : バス [SensorElementName] で致命的バス・エラーが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でバスの致命的エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0244

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0015M : システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でスロットの障害が検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0330

  ユーザー処置:

  エラーを修正するには、次の手順を実行してください。

  1. すべての I/O 拡張アダプターに、正しい適合するレベルのデバイス・ドライバーおよびファームウェアが備わっていることを確認します。
  2. 障害のあるコンポーネントの追加情報について、XClarity Controller のイベント・ログまたを調べます。http://support.lenovo.com/ で TECH のヒント、またはエラーを訂正する可能性があるファームウェア更新がないかを確認します。
  3. イベント・ログにこのエラーに関連した項目がない場合は、Lenovo サポートに連絡します。

- **FQXSPIO2002I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2003I : システム [ComputerSystemElementName] が診断割り込みからリカバリーしました。**

  このメッセージは、実装環境でフロント・パネル NMI/診断割り込みからのリカバリーが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0223

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2004I : バス [SensorElementName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。**

  このメッセージは、システムがバス・タイムアウトからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0225

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2006I : システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。**

  このメッセージは、ソフトウェア NMI から回復したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0230

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2010I: バス [SensorElementName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。**

  このメッセージは、システムがバスの訂正可能エラーからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0239

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2017I : システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が空です。**

  このメッセージは、実装環境で空のスロットが検出されたユース・ケースで使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0336

ユーザー処置:

LTE/WiFi ボードが正しく取り付けられていることを確認します。

- **FQXSPMA0002N : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で構成エラーが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリー DIMM 構成エラーが解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0126

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 訂正不能メモリー・エラーあるいはメモリー・テストの失敗に続いて発生した可能性があります。ログを確認し、最初にそのイベントの保守を行います。他のエラーあるいはアクションによって無効になっている DIMM が、このイベントの原因となっている可能性があります。
  2. DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
  3. UEFI ファームウェアを更新します。
  4. DIMM を交換します。
  5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0005N : サブシステム [MemoryElementName] に、操作に十分なメモリーがありません。**

  このメッセージは、実装環境で使用可能メモリーが動作には不十分であることが検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0132

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 1 つ以上の DIMM がサーバーに取り付けられていることを確認します。
  2. 既存のメモリー・エラーがある場合は、それを解決します。
  3. メモリーの障害がログに記録されていない場合は、Setup Utility または OneCLI ユーティリティーを使用して、すべての DIMM コネクターが有効になっていることを確認します。
  4. 本製品のサービス情報に従って DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認して、すべての DIMM を取り付け直します。

5. CMOS システム・ボード上のメモリーをクリアします。ファームウェアの設定はすべてデフォルトに戻されることに注意してください。
6. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
7. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
8. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0007L : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスクラブ障害が発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーのスクラブ障害が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0136

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 1 つ以上の DIMM がサーバーに取り付けられていることを確認します。
  2. 既存のメモリー・エラーがある場合は、それを解決します。
  3. メモリーの障害がログに記録されていない場合は、Setup Utility または OneCLI ユーティリティーを使用して、すべての DIMM コネクターが有効になっていることを確認します。
  4. 本製品のサービス情報に従って DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認して、すべての DIMM を取り付け直します。
  5. CMOS システム・ボード上のメモリーをクリアします。ファームウェアの設定はすべてデフォルトに戻されることに注意してください。
  6. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
  7. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  8. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0008N : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で訂正不能エラーが検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーの訂正不能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0138

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャネルの DIMM コネクターに異物がないことを目視で確認します。これらの状態のいずれかが検出された場合は、その状態を修正し、同じ DIMM を使

用して再試行します。(注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)

2. DIMM コネクター上に問題が見つからず、この問題が解決しない場合は、Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリ (またはその両方) で示された DIMM を交換します。
3. 同じ DIMM コネクターで問題が再発生した場合は、同じメモリー・チャネル上の他の DIMM を交換します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
5. 同じ DIMM コネクターで問題が再発生した場合は、コネクターに損傷がないか調べます。損傷が見つかった場合、または問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0009I : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0010J : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーのスロットルが発生したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0142

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. System Management Module のイベント・ログおよび XClarity Controller を参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。
  2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
  3. 室温が運用規格内であることを確認します。
  4. 問題が解決せず、同じ兆候を示す DIMM が他にない場合は、DIMM を交換します。

- **FQXSPMA0011G : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・ロギング限度に到達しました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリー・ロギング限度に達したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: 警告 - メモリー
  SNMP Trap ID: 43
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0144

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャネルの DIMM コネクターに異物がないことを目視で確認します。これらの状態のいずれかが検出された場合は、その状態を修正し、同じ DIMM を使用して再試行します。(注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
  2. DIMM コネクター上に問題が見つからず、この問題が解決しない場合は、Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリ (またはその両方) で示された DIMM を交換します。
  3. 同じ DIMM コネクターで問題が再発生した場合は、同じメモリー・チャネル上の他の DIMM を交換します。
  4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  5. 同じ DIMM コネクターで問題が再発生した場合は、コネクターに損傷がないか調べます。損傷が見つかった場合、または問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0012M : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で温度過熱状態が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーの温度過熱状態が検出されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0146

  ユーザー処置:

  問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

  1. XClarity Controller (XCC) のイベント・ログを参照し、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。
  2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
  3. 室温が運用規格内であることを確認します。
  4. 問題が解決せず、同じ兆候を示す DIMM が他にない場合は、DIMM を交換します。

- **FQXSPMA0013N : システム [ComputerSystemElementName] は、システムにメモリーがないことを検出しました。**

  このメッセージは、実装環境で、メモリーをシステム内で検出済みであることが検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0794

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. メモリー障害によって DIMM が無効にされている場合は、そのイベントに対する手順に従います。
  2. ログにメモリー障害が記録されていない場合は、Setup Utility または OneCLI ユーティリティーを使用して DIMM を再度有効にします。
  3. 問題が解決しない場合は、管理コンソールからサーバーの電源サイクルを実行します。
  4. XCC をデフォルト設定にリセットします。
  5. UEFI をデフォルト設定にリセットします。
  6. XCC および UEFI ファームウェアを更新します。
  7. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  8. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA2005I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2007I : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるスクラブ障害がリカバリーされました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーのスクラブ障害のリカバリーが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0137

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2010I : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しなくなりました。**

  このメッセージは、実装環境で現在はメモリーのスロットルが発生していないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0143

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2012I : サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] における温度過熱状態が取り除かれました。**

  このメッセージは、実装環境でメモリーの温度過熱状態が解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0147

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2013I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー
  SNMP Trap ID: 41
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2024I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4000I : 管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。**

  このメッセージは、管理コントローラーのネットワークで初期化が完了したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
  SNMP Trap ID: 37
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0001

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4001I : ユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートのデータ転送速度を変更したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0003

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4002I : ユーザー [arg3] によってイーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートの二重設定を変更したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0004

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4003I : ユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MTU 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0005

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4004I : ユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MAC アドレス設定を変更したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0006

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4005I : ユーザー [arg2] によってイーサネット・インターフェースが [arg1] になりました。**

  このメッセージは、ユーザーがイーサネット・インターフェースを有効または無効にしたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0007

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4006I : ユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に設定されました。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのホスト名を変更するユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
  SNMP Trap ID: 37
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0008

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4007I : ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0009

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4008I : ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP サブネット・マスクが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP サブネット・マスクを変更するユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0010

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4009I : ユーザー [arg3] によってデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのデフォルト・ゲートウェイ IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0011

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4010I : DHCP[[arg1]] エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。**

  このメッセージは、DHCP サーバーが管理コントローラーに IP アドレスを割り当てることができないユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0013

  ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
2. XCC に IP アドレスを割り当てることができるネットワーク上に DHCP サーバーがあることを確認します。

- **FQXSPNM4011I : ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@=[arg4]、SN=[arg5]、GW@=[arg6], DNS1@=[arg7]。**

  このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成が DHCP サーバーによって割り当てられたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0022

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4012I : ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2]、IP@=[arg3]、NetMsk=[arg4]、GW@=[arg5]。**

  このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成がユーザー・データを使用して静的に割り当てられたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0023

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4013I : LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。**

  このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブでなくなったユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0024

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4014I : LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。**

  このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブになったユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0025

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4015I : ユーザー [arg2] によって DHCP 設定が [arg1] に変更されました。**
  このメッセージは、ユーザーが DHCP 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0026

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4016I : ユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。**
  ユーザーによってドメイン名が設定されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0043

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4017I : ユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。**
  ドメイン・ソースがユーザーによって変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0044

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4018I : ユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。**
  DDNS 設定がユーザーによって変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0045

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4019I : DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。**

DDNS 登録および値

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0046

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4020I : ユーザー [arg1] によって IPv6 が有効にされました。**

ユーザーが IPv6 プロトコルを有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0047

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4021I : ユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。**

ユーザーが IPv6 プロトコルを無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0048

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4022I : ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。**

ユーザーが IPv6 静的アドレス割り当て方式を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0049

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4023I : ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効にされました。**

  ユーザーが IPv6 DHCP 割り当て方式を有効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0050

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4024I : ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効化されました。**

  ユーザーが IPv6 ステートレス自動割り当て方式を有効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0051

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4025I : ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効化されました。**

  ユーザーが IPv6 静的割り当て方式を無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0052

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4026I : ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効にされました。**

  ユーザーが IPv6 DHCP 割り当て方式を無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0053

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4027I : ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効化されました。**

  ユーザーが IPv6 ステートレス自動割り当て方式を無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0054

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4028I : ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2]、IP@=[arg3]、Pref=[arg4]。**

  IPv6 リンク・ローカル・アドレスがアクティブです。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0055

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4029I : ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2]、IP@=[arg3]、Pref=[arg4]、GW@=[arg5]。**

  IPv6 静的アドレスがアクティブです。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0056

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4030I : ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@=[arg4]、Pref=[arg5]、DNS1@=[arg5] です。**

  IPv6 DHCP 割り当てアドレスがアクティブです。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0057

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4031I : ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 固定アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが、管理コントローラーの IPv6 静的アドレスを変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0058

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4032I : DHCPv6 エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。**

  DHCP6 サーバーが、管理コントローラーへの IP アドレスの割り当てに失敗しました。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0059

  ユーザー処置:

  DHCP サーバーが稼働していることを確認してください。

- **FQXSPNM4033I : ユーザー [arg3] によって Telnet ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが Telnet ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0061

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4034I : ユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが SSH ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0062

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4035I : ユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが Web HTTP ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0063

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4036I : ユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが Web HTTPS ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0064

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4037I : ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが CIM HTTP ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0065

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4038I : ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが CIM HTTPS ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0066

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4039I : ユーザー [arg3] によって SNMP エージェント・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが SNMP エージェント・ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0067

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4040I : ユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが SNMP トラップ・ポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0068

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4041I : ユーザー [arg3] によって Syslog ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが、Syslog 受信側のポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0069

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4042I : ユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンス・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  ユーザーが、リモート・プレゼンスのポート番号を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0070

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4043I : ユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]:[arg3] に設定されました。**

  ユーザーが、SMTP サーバーを構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0086

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4044I : ユーザー [arg2] による Telnet [arg1] です。**

  ユーザーが Telnet サービスを有効または無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0087

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4045I : ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。**

  ユーザーが DNS サーバーを構成します。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0088

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4046I : ユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1] です。**

  ユーザーが、USB-LAN を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0089

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4047I : ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送設定が設定されました。ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。**

  ユーザーが、USB-LAN ポート転送を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0090

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4048I : ユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。**

  PXE ブートが要求されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0129

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4049I : ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。**

  ユーザーが TKLM サーバー接続テストを開始しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0159

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4050I : ユーザー [arg1] が SMTP サーバー接続テストを開始しました。**

  ユーザーが SMTP サーバー接続テストを開始しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0160

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4051I : ユーザー [arg1] が SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。**

  ユーザーが SMTP サーバーのリバースパス・アドレスを設定しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0163

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4052I : ユーザー [arg2] によって DHCP の指定ホスト名が [arg1] に設定されました。**

  DHCP の指定ホスト名がユーザーによってに設定されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0216

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4053I : ユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] にされました。**

  Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0217

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4054I : ユーザー [arg2] によって DHCP のホスト名が [arg1] に設定されます。**

  このメッセージは、DHCP からホスト名を取得するために使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
  SNMP Trap ID: 37
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0244

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4055I: DHCP からのホスト名が無効です。**

  このメッセージは、DHCP からのホスト名が無効であることを意味します。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
  SNMP Trap ID: 37
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0245

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4056I: NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。**

  レポート NTP サーバーが無効です

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
  SNMP Trap ID: 37
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0249

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4000I : [arg2] によって OS ウォッチドッグ応答が [arg1] になりました。**

  このメッセージは、ユーザーによって OS ウォッチドッグが有効または無効にされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0012

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4001I : ウォッチドック [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。**

  このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、画面がキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0028

  ユーザー処置:

  オペレーティング・システム・エラーがない場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. IMM Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. オペレーティング・システム・エラーがあった場合は、インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

- **FQXSPOS4002I : ウォッチドッグ [arg1] が画面キャプチャーに失敗しました。**

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、スクリーン・キャプチャーが失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0029

ユーザー処置:

重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. XCC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
6. XCC ファームウェアを更新します。

- **FQXSPOS4003I : [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドック・タイマーの期限が切れました。**

実装環境で OS ローダー・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - ローダー・タイムアウト
SNMP Trap ID: 26
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0060

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. XCC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。

3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

- **FQXSPOS4004I: オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。**

  オペレーティング・システムのステータスが変更されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0191

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4005I: ホスト始動パスワードが変更されました。**

  このメッセージは、ホスト始動パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0231

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4006I: ホスト始動パスワードがクリアされました。**

  このメッセージは、ホスト始動パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0232

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4007I: ホスト管理パスワードが変更されました。**

  このメッセージは、ホスト管理パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0233

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4008I: ホスト管理パスワードがクリアされました。**

  このメッセージは、ホスト管理パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0234

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4009I: OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。**

  このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0235

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4010I: OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。**

  このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0236

  ユーザー処置:

  XCC Web でサーバー・タイムアウトを設定して OS ウォッチドッグを有効にし、「OS ウォッチドッグ・タイム」のドロップダウンから間隔を選択して、「適用」をクリックしてください。

- **FQXSPPP4000I : ユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーを使用してシステム上の電源機能を実行しているユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0015

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4001I : ユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。**

  ユーザーが、サーバーの電源オフ遅延を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0081

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4002I : ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が [arg2] 日の [arg3] 時にスケジュールされました。**

  ユーザーが、特定の時刻のサーバー電源アクションを構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0082

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4003I : ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が毎週 [arg2] の [arg3] 時にスケジュールされました。**

  ユーザーが、サーバー電源アクションの繰り返しを構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0083

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4004I : ユーザー [arg3] によってサーバーの [arg1] [arg2] がクリアされました。**

  ユーザーが、Server Power Action をクリアしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0084

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4005I : ユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。**

  電源キャップ値がユーザーによって変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0113

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4006I : 電源キャップの最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。**

  電源キャップの最小値が変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0114

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4007I : 電源キャップの最大値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。**

  電源キャップの最大値が変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0115

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4008I : 電源キャップ値のソフト最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。**

  ソフト最小電源キャップ値が変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0116

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4009I : 計測電力値が電源キャップ値を超えました。**

  電力上限値を超えました。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
  SNMP Trap ID: 164
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0117

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4010I : 新規の電源キャップの最小値が電源キャップ値を超えました。**

  最小電源キャップが電源キャップを超えています。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
  SNMP Trap ID: 164
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0118

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4011I : ユーザー [arg1] によって電源キャッピングがアクティブになりました。**

  電源キャッピングがユーザーによってアクティブになりました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0119

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4012I : ユーザー [arg1] によって電源キャッピングが非アクティブになりました。**

  電源キャッピングがユーザーによって非アクティブになりました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0120

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4013I : ユーザー [arg1] によって静的電力節減モードがオンにされました。**

ユーザーによって、静的省電力モードがオンにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0121

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4014I : ユーザー [arg1] によって静的電源節減モードがオフにされました。**

ユーザーによって、静的省電力モードがオフにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0122

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4015I : ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオンにされました。**

ユーザーによって、動的省電力モードがオンにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0123

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4016I : ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオフにされました。**

ユーザーによって、動的省電力モードがオフにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0124

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4017I : 電源キャップ・スロットルと外部スロットルが発生しました。**

電源キャップ・スロットルおよび外部スロットルが生じました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0125

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4018I : 外部スロットルが発生しました。**

外部スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0126

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4019I : 電源キャップ・スロットルが発生しました。**

電源キャップ・スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0127

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4020I : 計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。**

電力上限値を超えた状態から回復しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0130

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4021I : 新規最小電源キャップ値が電源キャップ値を下回りました。**

最小電力上限が、回復された電力上限を超えています。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0131

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4022I : サーバーが不明の理由で再起動されました。**

  サーバーが不明の理由で再起動されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0166

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4023I : サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。**

  サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0167

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4024I : プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。**

  サーバーがプッシュボタンを介してリセットされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0168

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4025I : 電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。**

  電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4026I : ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。**

  ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0170

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4027I : サーバーが OEM の理由で再起動されました。**

  サーバーが OEM の理由で再起動されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0171

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4028I : 電源復元ポリシーが常に復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。**

  電源復元ポリシーが常に復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0172

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4029I : 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。**

  電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0173

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4030I : サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。**

  サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0174

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4031I : プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。**

  プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0175

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4032I : サーバーがソフト・リセットされました。**

  サーバーがソフト・リセットされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0176

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4033I : リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。**

  リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4034I : サーバーが不明の理由で電源オフされました。**

  サーバーが不明の理由で電源オフされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0178

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4035I : サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました。**

  サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0179

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4036I : サーバーがプッシュボタンを介して電源オフされました。**

  サーバーがプッシュボタンを介して電源オフされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0180

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4037I : ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。**

  ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0181

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4038I : 電源復元ポリシーが常に復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。**

  電源復元ポリシーが常に復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0182

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4039I : 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。**

  電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0183

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4040I : サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。**

  サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0184

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4041I : リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。**

  リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4042I : 電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。**

  電源オン・リセットによって管理コントローラーのリセットが開始されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0186

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4043I : PRESET によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。**

  PRESET によって管理コントローラーのリセットが開始されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0187

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4044I: CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。**

  CMM によって管理コントローラーのリセットが開始されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0188

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4045I : XCC ファームウェアによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。**

  XCC ファームウェアによって管理コントローラーのリセットが開始されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0189

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4047I : ユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。**

  このメッセージは、管理コントローラーのリセットがユーザーによって開始されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0021

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4048I: ユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。**

  サーバーの AC 電源サイクル

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0227

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPR0000I : [ManagedElementName] が存在していると検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPR2001I : [ManagedElementName] が存在していないと検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0000I : スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が追加されました。**

  このメッセージは、実装環境でプロセッサーが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0034

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0001N : [ProcessorElementName] で温度過熱状態が検出されました。**

  このメッセージは、プロセッサーの温度過熱状態が検出されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0036

  ユーザー処置:

  問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

  1. XClarity Controller (XCC) のイベント・ログを参照し、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。
  2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。
  3. 室温が運用規格内であることを確認します。
  4. マイクロプロセッサー 1 のヒートシンクがしっかりと取り付けられていることを確認します。
  5. マイクロプロセッサー 1 のヒートシンクが正しく取り付けられていること、および熱伝導インターフェースが正しく塗布されていることを確認します。
  6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- **FQXSPPU0002G: プロセッサー [ProcessorElementName] は機能低下状態で稼働しています。**

  このメッセージは、プロセッサーが機能低下状態で稼働していることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0038

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Controller のイベント・ログを参照して、ファンや冷却、または電源に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィラーが所定の位置にあり、清潔で正しく取り付けられていることを確認します。

- **FQXSPPU0003N : [ProcessorElementName] で IERR 障害が発生しました。**

このメッセージは、「プロセッサー障害 - IERR 状態」が発生したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0042

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU0004M : [ProcessorElementName] で FRB1/BIST 状態の障害が発生しました。**

このメッセージは、実装環境で「プロセッサー障害 - FRB1/BIST 状態」が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0044

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム・ボードまたはファームウェアを更新したばかりの場合は、Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU0007N : [ProcessorElementName] で CPU 電圧不一致が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で CPU 電圧とソケット電圧のミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
  SNMP Trap ID: 40
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0050

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 本製品のサービス情報に従って、プロセッサーが正しいソケットに取り付けられていることを確認します。正しく取り付けられていない場合は、問題を修正してください。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
  3. Lenovo に連絡してサポート受けてください。

- **FQXSPPU0009N : [ProcessorElementName] で構成不一致が発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でプロセッサー構成のミスマッチが発生したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
  SNMP Trap ID: 40
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0062

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、該当する service bulletin またはこのプロセッサー・エラーに適用できるファームウェア更新がないかを確認します。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU0011N : [ProcessorElementName] の SM BIOS 訂正不能 CPU 複合エラーが検出されました。**

  このメッセージは、SM BIOS 訂正不能 CPU 複合エラーが表明されたユース・ケースに使用されます

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
  SNMP Trap ID: 40
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0816

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU2000I : スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が取り外されました。**

  このメッセージは、プロセッサーが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0035

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2001I : [ProcessorElementName] で温度過熱状態が取り除かれました。**

  このメッセージは、プロセッサーの温度過熱状態が除去されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
  SNMP Trap ID: 0
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0037

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2002I : プロセッサー [ProcessorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。**

  このメッセージは、プロセッサーがもはや機能低下状態で稼働していないことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - CPU
  SNMP Trap ID: 42
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0039

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2007I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0001I: エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] が追加されました。**

  このメッセージは、パワー・サプライが追加されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0084

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0008I : [PowerSupplyElementName] が電源オフになっています。**

  このメッセージは、実装環境で無効にされた電源装置が検出された場合に表示されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - 電源オフ
  SNMP Trap ID: 23
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0106

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0009I : [PowerSupplyElementName] の電源が入れ直されました。**

  このメッセージは、実装環境で電源の再投入が行われた電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0108

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0031J : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。**

  このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - 電圧
  SNMP Trap ID: 13
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

  ユーザー処置:

  CMOS バッテリーを新しいものと交換することをお勧めします。

- **FQXSPPW0035M : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 電圧
  SNMP Trap ID: 1
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V の場合は、(トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換してください。
  2. 指定されたセンサーが Planar 12V である場合は、PDB ボードが正しく取り付けられていることを確認し、パワー・サプライ関連の問題がないか XClarity Controller イベント・ログを調べて、それらの問題を解決します。
  3. 問題が解決しない場合は、(トレーニングを受けたサービス技術員のみ) PDB ボードまたはシステム・ボードを交換します。

- **FQXSPPW0047M : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 電圧
  SNMP Trap ID: 1
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V の場合は、(トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換してください。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V である場合は、PDB ボードが正しく取り付けられていることを確認し、パワー・サプライ関連の問題がないか XClarity Controller イベント・ログを調べて、それらの問題を解決します。
3. 問題が解決しない場合は、(トレーニングを受けた技術員のみ) PDB またはシステム・ボードを交換します。

- **FQXSPPW0063M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

  このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 電圧
  SNMP Trap ID: 1
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
  2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
  3. サーバーの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
     a. Server Proven Web サイト (http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml) で、最近取り付けたコンポーネントがサーバーと互換性があることを確認します。
     b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを解決します。
     c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。
  4. システムにスタンバイ電源がある場合は、サービス・データ・ログを収集してください。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0110M : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。**

  このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行したユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
  SNMP Trap ID: 9
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

  ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・アダプターが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかを確認します。該当する場合は、取り付け直すか交換します。
2. パワー・アダプターの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。必要な電源リソースを満たしていない場合、パワー・アダプターを変更するか、電源キャッピング・メカニズムを変更します。

- **FQXSPPW2001I: エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のパワー・サプライ [arg1] が削除されました。**

  このメッセージは、パワー・サプライが除去されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0085

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2008I : [PowerSupplyElementName] が電源オンになっています。**

  このメッセージは、電源装置が有効にされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - 電源オン
  SNMP Trap ID: 24
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0107

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2031I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

  このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - 電圧
  SNMP Trap ID: 13
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2035I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2047I : 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 電圧
  SNMP Trap ID: 1
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2063I : センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 電圧
  SNMP Trap ID: 1
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2110I : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。**

  このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
  SNMP Trap ID: 9
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW4001I: PCIe 電源ブレーキ [arg1] が [arg2] になりました。**

  このメッセージは、PCIe 電源ブレーキのユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0243

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSB2000I : システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0000I : [StorageVolumeElementName] が追加されました。**

  このメッセージは、実装環境でドライブが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0162

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0001L: 障害が検出されたため、エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が無効になりました。**

  このメッセージは、実装環境でドライブが障害によって無効になったことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
  SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サポート・ポータル (http://support.lenovo.com/) で Service Bulletin および TECH のヒントを参照し、ドライブに関連するファームウェア更新がないかを確認します。
2. RAID 関連のエラーが他にないかを確認します。
3. ドライブを交換します。

- **FQXSPSD0002G: エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。**

  このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: システム - 予知された障害
  SNMP Trap ID: 27
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

  ユーザー処置:

  次の保守期間にハード・ディスク 0 を交換します。

- **FQXSPSD0005L: エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でアレイがクリティカルであることが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
  SNMP Trap ID: 5
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0174

  ユーザー処置:

  点灯しているステータス LED で示されているハードディスク・ドライブを交換します。

- **FQXSPSD0007I: エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が進行中です。**

  このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2000I: エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が削除されました。**

  このメッセージは、実装環境でドライブが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0163

  ユーザー処置:

  問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

  1. ドライブが意図的に取り外された場合は、ドライブ・ベイにフィラーが取り付けられていることを確認します。
  2. ドライブが正しく装着されていることを確認します。
  3. ドライブが正しく装着されている場合は、ドライブを交換します。

- **FQXSPSD2001I: エンクロージャー (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が有効になりました。**

  このメッセージは、実装環境でドライブが有効になったことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
  SNMP Trap ID: 5
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2002I: エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されなくなりました。**

  このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - 予知された障害
  SNMP Trap ID: 27
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2005I: エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が表明解除されました。**

  このメッセージは、実装環境でクリティカルなアレイが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2007I: エンクロージャー (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が完了しました。**

  このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0000F : シャーシ [PhysicalPackageElementName] が開かれました。**

  このメッセージは、シャーシが開かれたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - その他
  SNMP Trap ID: 60
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0004

  ユーザー処置:

  シャーシが開かれたか、正しく密封されていません。シャーシがしっかりと取り付けられており、サーバーがアクティブになっていることを確認してください。

- **FQXSPSE2000I : シャーシ [PhysicalPackageElementName] が閉じられました。**

  このメッセージは、シャーシがクローズされたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - その他
  SNMP Trap ID: 60
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0005

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4000I : 証明機関 [arg1] が [arg2] 証明書エラーを検出しました。**

このメッセージは、SSL サーバー、SSL クライアント、または SSL トラステッド CA 証明書のエラーがあるユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0002

ユーザー処置:

インポートしている証明書が正しく、適切に生成されていることを確認します。

- **FQXSPSE4001I : リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0014

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4002I : セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。**

  このメッセージは、ユーザーが Web ブラウザーから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0016

  ユーザー処置:

  問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

  1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
  2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- **FQXSPSE4003I : セキュリティー: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

  このメッセージは、ユーザーがレガシー CLI から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0017

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- **FQXSPSE4004I : リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの Userid は [arg1] です。**

  このメッセージは、リモート・ユーザーが Web ブラウザー・セッションからリモート制御セッションを確立できなかったユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0018

  ユーザー処置:

  正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

- **FQXSPSE4005I : リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の TELNET クライアントからの Userid は [arg1] です。**

  このメッセージは、ユーザーが Telnet セッションから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0019

  ユーザー処置:

  正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

- **FQXSPSE4007I : セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。**

  このメッセージは、ユーザーが SSH から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0041

  ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- **FQXSPSE4008I : ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。**

  ユーザーが、SNMP コミュニティー・ストリングを変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0075

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4009I : ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。SelectionMethod=[arg2]、DomainName=[arg3]、Server1=[arg4]、Server2=[arg5]、Server3=[arg6]、Server4=[arg7] です。**

  ユーザーが、LDAP サーバー構成を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0076

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4010I : ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、EnhancedRBS=[arg5]、TargetName=[arg6]、GroupFilter=[arg7]、GroupAttribute=[arg8]、LoginAttribute=[arg9] です。**

  ユーザーが、LDAP の各種設定を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0077

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4011I : ユーザー [arg2] によってセキュア Web サービス (HTTPS) が [arg1] にされました。**

  ユーザーが、セキュア Web サービスを有効または無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0091

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4012I : ユーザー [arg2] によってセキュア CIM/XML(HTTPS) が [arg1] にされました。**

  ユーザーがセキュア CIM/XML サービスを有効または無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0092

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4013I : ユーザー [arg2] によってセキュア LDAP が [arg1] にされました。**

  ユーザーが、セキュア LDAP サービスを有効または無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0093

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4014I : ユーザー [arg2] によって SSH が [arg1] にされました。**

  ユーザーが SSH サービスを有効または無効にしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0094

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4015I : ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの全般設定が設定されました。AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、SessionTimeout=[arg4] です。**

  ユーザーが、グローバル・ログインの共通設定を変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0098

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4016I : ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント・セキュリティーが設定されました。PasswordRequired=[arg2]、PasswordExpirationPeriod=[arg3]、MinimumPasswordReuseCycle=[arg4]、MinimumPasswordLength=[arg5]、MinimumPasswordChangeInterval=[arg6]、MaxmumLoginFailures=[arg7]、LockoutAfterMaxFailures=[arg8] です。**

  ユーザーが、グローバル・ログインのアカウント・セキュリティー設定を「レガシー」に変更しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0099

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4017I : ユーザー [arg1] が作成されました。**

  ユーザー・アカウントが作成されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0100

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4018I : ユーザー [arg1] が削除されました。**

  ユーザー・アカウントが削除されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0101

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4019I : ユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。**

  ユーザー・アカウントが変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0102

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4020I : ユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。**

  ユーザー・アカウントの役割が割り当てられました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0103

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4021I : ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。[arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8] です。**

  ユーザー・アカウントの特権が割り当てられました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0104

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4022I : SNMPv3 セットにおけるユーザー [arg1]: AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、AccessType=[arg4]、HostforTraps=[arg5] です。**

  ユーザー・アカウントの SNMPv3 設定が変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0105

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4023I : SSH クライアント・キーがユーザー [arg1] に追加されました。**

  ユーザーが、SSH クライアント・キーをローカルで定義しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0106

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4024I : SSH クライアント・キーが [arg2] からユーザー [arg1] にインポートされました。**

  ユーザーが、SSH クライアント・キーをインポートしました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0107

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4025I : SSH クライアント・キーがユーザー [arg1] から削除されました。**

  ユーザーが、SSH クライアント・キーを削除しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0108

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4026I : セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の CIM クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

  このメッセージは、ユーザーが CIM から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0140

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4027I : リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の CIM クライアントの Userid は [arg1] です。**

このメッセージは、リモート・ユーザーが CIM からリモート制御セッションを確立できなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0141

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4028I : セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。**

  このメッセージは、ユーザーが IPMI から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0153

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4029I : セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。**

  このメッセージは、ユーザーが SNMP から管理コントローラーへのアクセスに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0154

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4030I : セキュリティー: Userid: [arg1] によって IPMI シリアル・クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

  このメッセージは、ユーザーが IPMI シリアル・クライアントから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0155

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4031I : リモート・ログインに成功しました。[arg2] シリアル・インターフェースからのログイン ID: [arg1] です。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0156

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4032I : IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフしたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0157

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4033I : IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] はログオフしています。**

  このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフ済みであるユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0158

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4034I : ユーザー [arg1] が証明書を削除しました。**

  ユーザーが証明書を削除しました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0164

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4035I : 証明書が取り消されました。**

  証明書が取り消されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0165

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4036I : [arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。**

  有効期限が切れた証明書が削除されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0190

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4037I: ユーザー [arg3] によって暗号モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  変更された暗号モード

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0218

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4038I : ユーザー [arg3] によって最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

  最小 TLS レベルが変更されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0219

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4039I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。**

  一時ユーザー・アカウントの作成

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0228

  ユーザー処置:

  ユーザー・アカウントが 1 件作成されました

- **FQXSPSE4040I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。**

  一時ユーザー・アカウントの有効期限が切れました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0229

  ユーザー処置:

  入力したユーザー・アカウントは有効期限が切れています

- **FQXSPSE4041I: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SFTP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。**

  このメッセージは、ユーザーが SFTP から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
  SNMP Trap ID: 30
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0230

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4042I: サード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。**

  このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード機能に正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0238

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4043I: サード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。**

  このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードの取得を正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0239

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4044I: ユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュド・パスワードが [arg2] にされました。**

  このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのハッシュド・パスワードを正常に管理するユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0240

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4045I: ユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] にされました。**

  このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード salt を正常に管理するユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0241

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4046I: ユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。**

  このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードを正常に取得するユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0242

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4047I: 役割 [arg1] は [arg2] であり、ユーザー [arg12] によりカスタム権限 [arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9][arg10][arg11] が割り当てられました。**

  役割の作成変更および割り当て

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0246

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4048I: 役割 [arg1] がユーザー [arg2] により削除されました。**

  役割が削除されました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0247

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4049I: 役割 [arg1] がユーザー [arg3] によりユーザー [arg2] に割り当てられました。**

  役割が割り当てられました

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0248

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4000I : [arg1] によって管理コントローラーのテスト・アラートが生成されました。**

  このメッセージは、ユーザーがテスト・アラートを生成したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0040

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4001I : ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。**

  ユーザーが、ロケーション設定を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0080

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4002I : ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。**

  ユーザーがライセンス・キーをインストールします。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0096

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4003I : ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。**

  ユーザーがライセンス・キーを削除します。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0097

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4004I : ユーザー [arg1] によって、テスト用のコール・ホームが生成されました。**

  ユーザーによって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0134

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4005I : ユーザー [arg1] による手動コール・ホーム : [arg2]。**
  ユーザーによる手動コール・ホーム

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: はい
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0135

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXSPSS4006I: [arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。**
  コール・ホームを完了できませんでした。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0195

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXSPSS4007I : BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。**
  階層の変更

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0222

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXSPSS4008I: ユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。**
  ユーザーによって設定が変更されました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0225

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXSPSS4009I: システムは LXPM 保守モードになります。**
  システムは保守モードになります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0226

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4010I : ユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。**

  このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0237

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4000I : 管理コントローラー [arg1] の時計が NTP サーバー [arg2] から設定されています。**

  このメッセージは、管理コントローラーのクロックが Network Time Protocol サーバーから設定されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0033

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4001I : ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。Date=[arg2]、Time-[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。**

  ユーザーが日時設定を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0079

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4002I : ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]:[arg3]、NTPServerHost2=[arg4]:[arg5]、NTPServerHost3=[arg6]:[arg7]、NTPServerHost4=[arg8]:[arg9]、NTPUpdateFrequency=[arg10] です。**

ユーザーが、日時の同期設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0085

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4003I : ユーザー [arg1] による同期時刻設定: Mode=サーバー・クロックとの同期です。**

  ユーザーが、日時の同期設定を構成しました。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0224

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0009G : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

  ユーザー処置:

  システムをリブートします。問題が解決しない場合、F1 を押すか LXPM を使用して XCC FW の更新を行います。

- **FQXSPUN0009I : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0018J : センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

XClarity Controller のイベント・ログを確認して識別されたデバイスが拡張されているかどうかを調べます。

- **FQXSPUN0019M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

  このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XCC Web GUI で識別されたエラーを確認してください。
  2. システム・イベント・ログを確認してエラーを修正します。
  3. 問題が解決しない場合は、お住まいの地域のサービスに連絡してください。

- **FQXSPUN0020N : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

  このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

  ユーザー処置:

  問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

  1. Lenovo サポート (http://support.lenovo.com/) で Service Bulletin および TECH のヒントを参照し、ドライブに関連するファームウェア更新がないかを確認します。
  2. RAID 関連のエラーが他にないか探します。
  3. ドライブを交換してアレイを再作成します。

- **FQXSPUN0023N : センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

  このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  2. システムをリブートします。
  3. エラーが続く場合は、システム・ボード・アセンブリーを交換します (ハードウェア・メンテナンス・マニュアルを参照)。

- **FQXSPUN0026G: デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。**

  このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 警告
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0026I : デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。**

  このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2009I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2012I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2018I : センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

  このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: 警告 - その他
  SNMP Trap ID: 60
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2019I : センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

  このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2020I : センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2023I : センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

  このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2030I : デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

  このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP0002I : システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの変更が検出されたユース・ケースで使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0438

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP0007L : システム [ComputerSystemElementName] で無効またはサポートされていないファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。**

  このメッセージは、無効/サポートされないファームウェア/ソフトウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: はい
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
  SNMP Trap ID: 50
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0446

  ユーザー処置:

  XCC ファームウェアを再フラッシュするか、更新します

- **FQXSPUP4000I : 管理コントローラー [arg1] が正しいファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。**

  このメッセージは、管理コントローラーのファームウェア・バージョンがサーバーと一致しないユース・ケースに使用されます。

  重大度: エラー
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0031

  ユーザー処置:

  XCC ファームウェアを、サーバーがサポートするバージョンに更新します。重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードを更新する前に、コードの最新レベルがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

- **FQXSPUP4001I : ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに成功しました。**

  このメッセージは、ユーザーがファームウェア・コンポーネント (MC メイン・アプリケーション、MC ブート ROM、BIOS、診断、システム電源バックプレーン、リモート拡張ユニットの電源バックプレーン、内蔵システム管理プロセッサー) を正常にフラッシュしたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: なし
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0035

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP4002I : ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに失敗しました。**

  このメッセージは、ユーザーが障害のためにインターフェースと IP アドレスからファームウェア・コンポーネントをフラッシュしなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0036

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP4003I : [arg1] ファームウェアがシステム [arg2] と内部で一致しません。[arg3] ファームウェアのフラッシュを試みてください。**

  このメッセージは、特定タイプのファームウェア・ミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: エラー
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0042

  ユーザー処置:

  XCC ファームウェアを再消去して、最新のバージョンにします。

- **FQXSPUP4004I : XCC ファームウェアがノード [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノードの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。**

  ノード間で XCC ファームウェアのミスマッチが検出されました。

  重大度: エラー
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0132

  ユーザー処置:

  すべてのノードの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュするよう試行してください。

- **FQXSPUP4005I : FPGA ファームウェアがノード [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノードの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。**

  ノード間で FPGA ファームウェアのミスマッチが検出されました。

  重大度: エラー
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID: 22
  CIM Prefix: IMM CIM ID: 0133

  ユーザー処置:

  すべてのノードの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュするよう試行してください。

- **FQXSPWD0000I : [WatchdogElementName] のウォッチドック・タイマーの期限が切れました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0368

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0001I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] のリブートが開始されました。**

  このメッセージは、実装環境でウォッチドッグによるリブートの発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0370

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0002I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源オフが開始されました。**

  このメッセージは、実装環境でウォッチドッグによる電源オフが発生したことが検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0372

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0003I : ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源サイクルが開始されました。**

  このメッセージは、ウォッチドッグによる電源サイクルが行われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0374

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0004I : [WatchdogElementName] でウォッチドック・タイマーの割り込みが発生しました。**

  このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマー割り込みの発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

  重大度: 通知
  保守可能: いいえ
  自動的にサポートに通知: いいえ
  アラート・カテゴリー: システム - その他
  SNMP Trap ID:
  CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0376

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

第 3 章 UEFI イベント

UEFI エラー・メッセージは、サーバーの起動時 (POST) またはサーバーの実行中に生成されることがあります。UEFI エラー・メッセージは、サーバー内の Lenovo XClarity Controller イベント・ログに記録されます。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID
イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述
イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明
追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度
状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置
イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポート にお問い合わせください。

重大度別に整理された UEFI イベント

以下の表はすべての UEFI イベントを重大度別 (情報、エラー、警告) に整理してリストしています。

表 3. 重大度別に整理されたイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFDD0008I	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: キーの取得の失敗からリカバリーしました。	通知
FQXSFDD0009I	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] へのアクセスの失敗からリカバリーしました。	通知
FQXSFDD0010I	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のロック解除の失敗からリカバリーしました。	通知
FQXSFDD0011I	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のパスワードの設定の失敗からリカバリーしました。	通知
FQXSFIO0015I	IFM: アダプターをリセットするためにシステム・リセットが実行されました。	通知
FQXSFIO0018I	IFM: 互換モードを使用するには構成が大きすぎます。	通知

© Copyright Lenovo 2019, 2021

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFIO0020J	PCIe スロット [arg1] で PCIe 分離が発生しました。アダプターが正常に動作していない場合があります。	通知
FQXSFIO0021J	PCIe スロット [arg1] で PCIe LER が発生しました。アダプターが正常に動作していない場合があります。	通知
FQXSFMA0001I	DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。[arg2]	通知
FQXSFMA0002I	訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされました。	通知
FQXSFMA0006I	[arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。	通知
FQXSFMA0007I	[arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。[arg3]	通知
FQXSFMA0008I	DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。[arg2]	通知
FQXSFMA0009I	ミラー・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1]	通知
FQXSFMA0010I	スペアリング・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1]	通知
FQXSFMA0011I	メモリー装着の変化が検出されました。[arg1]	通知
FQXSFMA0012I	DIMM [arg1] の PFA が解除されました。	通知
FQXSFMA0013I	ミラーのフェイルオーバーが完了しました。DIMM [arg1] は、ミラーリングされたコピーにフェイルオーバーしました。[arg2]	通知
FQXSFMA0014I	メモリーのスペア・コピーが開始されました。[arg1]	通知
FQXSFMA0015I	メモリーのスペア・コピーが正常に完了しました。[arg1]	通知
FQXSFMA0017I	DIMM が再度有効になりました。[arg1]	通知
FQXSFMA0018I	DIMM のサービス・アクションが検出され、スロットが再度有効になりました。[arg1]	通知
FQXSFMA0019I	システム・メモリーのサイズが変更されました。[arg1]	通知
FQXSFMA0029I	DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2]	通知
FQXSFPU0020I	UEFI ファームウェアのイメージ・カプセルの署名が無効です。	通知
FQXSFPU0021I	TPM 物理プレゼンス状態がクリアされました。	通知
FQXSFPU0023I	このラウンド・ブートで障害が発生しなかったため、セキュア・ブート・イメージ検証失敗がクリアされました。	通知
FQXSFPU0025I	デフォルトのシステム設定が復元されました。	通知
FQXSFPU4034I	TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。	通知
FQXSFPU4037I	TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。	通知
FQXSFPU4038I	TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。	通知
FQXSFPU4041I	TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。	通知
FQXSFPU4042I	TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。	通知
FQXSFPU4044I	現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。	通知

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFPU4046I	TPM ファームウェアが TPM1.2 から TPM2.0 に更新されます。	通知
FQXSFPU4047I	TPM ファームウェアが TPM2.0 から TPM1.2 に更新されます。	通知
FQXSFPU4049I	TPM ファームウェアの更新に成功しました。	通知
FQXSFPU4080I	ホスト始動パスワードが変更されました。	通知
FQXSFPU4081I	ホスト始動パスワードがクリアされました。	通知
FQXSFPU4082I	ホスト管理パスワードが変更されました。	通知
FQXSFPU4083I	ホスト管理パスワードがクリアされました。	通知
FQXSFPU4084I	ホスト・ブート順序が変更されました。	通知
FQXSFPU4085I	ホスト WOL ブート順序が変更されました。	通知
FQXSFSM0007I	XCC システム・イベント・ログ (SEL) がフルです。	通知
FQXSFSR0002I	[arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2]	通知
FQXSFDD0001G	ドライバー・ヘルス・プロトコル: 構成が欠落しています。F1 から設定を変更する必要があります。	警告
FQXSFDD0002M	ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「障害」状態のコントローラーが報告されました。	警告
FQXSFDD0003I	ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「リブート」が必要なコントローラーが報告されました。	警告
FQXSFDD0005M	ドライバー・ヘルス・プロトコル: コントローラーの切断に失敗しました。「リブート」が必要です。	警告
FQXSFDD0006M	ドライバー・ヘルス・プロトコル: 無効なヘルス・ステータスのドライバーが報告されました。	警告
FQXSFIO0008M	プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。	警告
FQXSFIO0009M	プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。	警告
FQXSFIO0013I	リソース制約のために、バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] で検出されたデバイスを構成できませんでした。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。	警告
FQXSFIO0016M	IFM: リセットのループが回避されました - 複数回のリセットは許可されていません。	警告
FQXSFMA0012L	[arg1] PFA しきい値限界を、アドレス [arg3] の DIMM [arg2] で超えました。[arg4]	警告
FQXSFMA0016M	メモリー・スペア・コピーが失敗しました。[arg1]	警告
FQXSFMA0027M	デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧が失敗しました。[arg7]	警告
FQXSFMA0028M	デバイス [arg7] のランク [arg3] サブランク [arg4] バンク [arg5] 行 [arg6] で、DIMM [arg1] の自己復旧が試行回数が DIMM レベルのしきい値 [arg2] を超えました。[arg8]	警告
FQXSFPU0021G	ハードウェア物理プレゼンスが検出状態です。	警告

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFPU0022G	TPM 構成がロックされていません。	警告
FQXSFPU0023G	セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。	警告
FQXSFPU0024G	Intel UEFI ACM の起動に失敗しました。TPM が有効になっていることを確認してください。	警告
FQXSFPU0032G	ブート構成エラーが検出されました。	警告
FQXSFPU0033G	プロセッサーが無効にされました。	警告
FQXSFPU4033F	TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。	警告
FQXSFPU4035M	TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。	警告
FQXSFPU4036F	TPM ファームウェアのリカバリーを開始しています。システムを電源オフまたはリセットしないでください。	警告
FQXSFPU4040M	TPM セルフテストが失敗しました。	警告
FQXSFPU4043G	TPM ファームウェアの更新が中止されました。システムをリブートしています…	警告
FQXSFPU4045G	物理プレゼンスが検出されません。TPM ファームウェアのアップグレードを中止します。	警告
FQXSFPU4050G	TPM ファームウェアの更新に失敗しました。	警告
FQXSFPU4051G	未定義の TPM_TCM_POLICY が見つかりました	警告
FQXSFPU4052G	TPM_TCM_POLICY がロックされていません。	警告
FQXSFPU4053G	システム TPM_TCM_POLICY がプレーナーと一致しません。	警告
FQXSFPU4054G	TPM/TCM カードの論理バインドに失敗しました。	警告
FQXSFPW0001L	CMOS がクリアされました。	警告
FQXSFSM0001L	電源キャッピングが無効です。	警告
FQXSFSM0002N	管理モジュールによってブート許可が拒否されました: システム停止。	警告
FQXSFSM0003N	管理モジュールからのブート許可の待機がタイムアウトになりました: システム停止。	警告
FQXSFSM0004M	XCC 通信障害が発生しました。	警告
FQXSFSM0005M	XCC への UEFI 設定の保存中にエラーが発生しました。	警告
FQXSFSM0006M	XCC からシステム構成を取得できません。	警告
FQXSFSR0001M	[arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2]	警告
FQXSFSR0003G	ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。	警告
FQXSFTR0001L	無効な日時が検出されました。	警告
FQXSFDD0004M	ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「システム・シャットダウン」が必要なコントローラーが報告されました。	エラー
FQXSFDD0008G	KMIP (Key Management Interoperability Protocol) の IPMI エラー。	エラー

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFDD0008K	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: キーの取得に失敗しました。	エラー
FQXSFDD0009K	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] へのアクセスに失敗しました。	エラー
FQXSFDD0010K	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のロック解除に失敗しました。	エラー
FQXSFDD0011K	自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のパスワードの設定に失敗しました。	エラー
FQXSFIO0005M	プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI 障害が検出されました。	エラー
FQXSFIO0006M	プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI 障害が検出されました。	エラー
FQXSFIO0007M	バス [arg1] で組み込み I/O によってエラーが検出されました。グローバルな致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg2] です。グローバルな非致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイス・エラー・データがないか、エラー・ログを調べてください。物理スロット番号は [arg4] です。	エラー
FQXSFIO0010M	訂正不能 PCIe エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。	エラー
FQXSFIO0011M	PCIe パリティー・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。	エラー
FQXSFIO0012M	PCIe システム・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。	エラー
FQXSFIO0014J	バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] でデバイスの不正な option ROM チェックサムが検出されました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。	エラー
FQXSFIO0017M	IFM: XCC との通信でエラーが発生しました - IFM が正常にデプロイされない可能性があります。	エラー
FQXSFIO0019J	PCIe リソースの競合 [arg1] です。	エラー
FQXSFMA0001M	POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。[arg2]	エラー
FQXSFMA0002M	DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。[arg3]	エラー
FQXSFMA0003K	メモリーの不一致が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]	エラー
FQXSFMA0004N	システム・メモリーが検出されませんでした。[arg1]	エラー
FQXSFMA0005N	システム内にメモリーが存在しますが、構成できませんでした。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]	エラー
FQXSFMA0008M	DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。[arg2]	エラー

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFMA0009K	ミラー・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。[arg1]	エラー
FQXSFMA0010K	スペアリング・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。[arg1]	エラー
FQXSFMA0022N	すべての DIMM が無効になっており、これが訂正されるまでシステムはブートできません。[arg1]	エラー
FQXSFMA0023M	NVDIMM フラッシュでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。[arg1]	エラー
FQXSFMA0024M	NVDIMM スーパーキャップでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。[arg1]	エラー
FQXSFMA0025M	NVDIMM スーパーキャップが切断されました。接続されるまで、NVDIMM のバックアップ能力が失われます。[arg1]	エラー
FQXSFMA0026M	DIMM [arg1] の自己修復が [arg2]。[arg3]	エラー
FQXSFMA0027K	無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]	エラー
FQXSFMA0028K	メモリー容量が CPU の限度を超えました。[arg1]	エラー
FQXSFPU0001N	サポートされていないプロセッサーが検出されました。	エラー
FQXSFPU0002N	無効なプロセッサー・タイプが検出されました。	エラー
FQXSFPU0003K	システム内の 1 つ以上のプロセッサー間でプロセッサーの不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0004K	システム内の 1 つ以上のプロセッサーによって報告されたコアの数の不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0005K	1 つ以上のプロセッサーで許容される最大 UPI リンク速度の不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0006K	1 つ以上のプロセッサーで電源セグメントの不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0007K	プロセッサーの内部 DDR 周波数が一致していません。	エラー
FQXSFPU0008K	1 つ以上のプロセッサーでコア速度の不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0009K	1 つ以上のプロセッサーで外部クロック周波数の不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0010K	1 つ以上のプロセッサーでキャッシュ・サイズの不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0011K	1 つ以上のプロセッサーでキャッシュ・タイプの不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0012K	1 つ以上のプロセッサーでキャッシュの結合順序の不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0013K	1 つ以上のプロセッサーでプロセッサーの型式の不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0014N	1 つ以上のプロセッサーでプロセッサーのファミリーの不一致が検出されました。	エラー

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFPU0015K	1 つ以上のプロセッサーでプロセッサーのステッピングの不一致が検出されました。	エラー
FQXSFPU0016N	システム内のプロセッサーが BIST に失敗しました。	エラー
FQXSFPU0017G	プロセッサー・マイクロコードの更新に失敗しました。	エラー
FQXSFPU0018N	CATERR(IERR) がプロセッサー [arg1] で検出されました。	エラー
FQXSFPU0019N	プロセッサー [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。	エラー
FQXSFPU0030N	UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。	エラー
FQXSFPU0031N	POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。	エラー
FQXSFPU0034L	TPM を正しく初期化できませんでした。	エラー
FQXSFPU4056M	TPM/TCM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TCM/TPM カードに取り付け直してください。	エラー
FQXSFSM0008M	ブート許可のタイムアウトが検出されました。	エラー

UEFI イベントのリスト

このセクションでは、UEFI から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXSFDD0001G: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 構成が欠落しています。F1 から設定を変更する必要があります。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 「「F1 Setup」に進む」>「システム設定」>「設定」>「ドライバー・ヘルス・ステータス・リスト」に進み、構成が必要な状況を報告しているドライバー/コントローラーを見つけます。
  2. 「システム設定」からドライバー・メニューを検索し、設定を適切に変更します。
  3. 設定を保存して、システムを再起動します。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0002M : ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「障害」ステータスのコントローラーが報告されました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. システムをリブートします。

2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0003I : ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「リブート」が必要なコントローラーが報告されました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。
  1. 操作は不要です – POST の最後にシステムがリブートします。
  2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0004M : ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「システム・シャットダウン」が必要なコントローラーが報告されました。**

  重大度: 致命的

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。
  1. システムをリブートします。
  2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0005M : ドライバー・ヘルス・プロトコル: コントローラーの切断が失敗しました。「リブート」が必要です。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。
  1. システムをリブートし、コントローラーを再接続します。
  2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0006M : ドライバー・ヘルス・プロトコル: 無効なヘルス・ステータスのドライバーが報告されました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0008G: KMIP (Key Management Interoperability Protocol) の IPMI エラー。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
  2. システムの AC サイクルを実行します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0008I: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: キーの取得の失敗からリカバリーしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFDD0008K: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: キーの取得に失敗しました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. SKLM サーバー、KMIP サーバー、またはローカルのセキュリティー・チップのキーを確認します。
  2. SKLM サーバーまたは KMIP サーバーを使用している場合は、以下の操作を実行します。
     a. SKLM/KMIP とシステムの間のネットワーク接続を確認します。
     b. SKLM/KMIP サーバーの構成を確認します。
     c. XCC Web サイトで構成を確認します。
     d. システムの DC サイクルを実行します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0009I: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] へのアクセスの失敗からリカバリーしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFDD0009K: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] へのアクセスに失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. SED ドライブとケーブルが接続されていることを確認します。
2. システムの DC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0010I: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のロック解除の失敗からリカバリーしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFDD0010K: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のロック解除に失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC Web サイトのリカバリー・メニューを使用して、システムに正しい暗号鍵を入力します。
2. システムの DC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0011I: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のパスワードの設定の失敗からリカバリーしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFDD0011K: 自己暗号化ドライブ (SED) のエラー: ドライブ [arg1] のパスワードの設定に失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの DC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0005M : プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI 障害が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0006M : プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI 障害が検出されました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0007M : バス [arg1] で IIO によってエラーが検出されました。グローバルな致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg2] です。グローバルな非致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイス・エラー・データがないか、エラー・ログを調べてください。物理スロット番号は [arg4] です。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0008M : プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0009M: プロセッサー [arg1] ポート [arg2] とプロセッサー [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0010M : 訂正不能 PCIe エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに適用できるデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないかを確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このノードや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守 またはアップグレードが最近行われた場合。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0011M : PCIe パリティー・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに適用できるデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないかを確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このノードや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守 またはアップグレードが最近行われた場合。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0012M : PCIe システム・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに適用できるデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないかを確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。

2. このノードや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守 またはアップグレードが最近行われた場合。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0013I : リソース制約のために、バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] で検出されたデバイスを構成できませんでした。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、アダプターおよび接続されているすべてのケーブルを取り付け直します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないかを確認します。(注: アダプター・ファームウェアを更新するために、UEFI F1 セットアップ、OneCLI ユーティリティー、またはアダプター製造元のユーティリティーを使用して、未使用のオプション ROM を無効にする必要がある場合があります。)
  3. アダプターを別のスロットに移動します。スロットが利用不能であるか、エラーが再発する場合は、アダプターを交換します。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0014J : バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] でデバイスの不正なオプションの ROM チェックサムが検出されました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合は、アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
  2. アダプターを別のシステム・スロットに移動します (使用可能な場合)。
  3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないかを確認します。

     注：アダプター・ファームウェアをアップグレードするために、スロットを Gen1 に構成したり、特別なユーティリティー・ソフトウェアを使用する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」、または OneCLI ユーティリティーを使用して構成できます。

  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0015I : IFM: アダプターをリセットするためにシステム・リセットが実行されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー操作は不要です。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFIO0016M : IFM: リセットのループが回避されました - 複数回のリセットは許可されていません。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. すべてのファームウェア (アダプター・ファームウェアを含む) を最新レベルに更新します。
  2. 問題が解決しない場合は、次のレベルのサポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0017M : IFM: XCC との通信でエラーが発生しました - IFM が正常にデプロイされない可能性があります。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. すべてのシステム・ファームウェア (アダプター・ファームウェアを含む) を最新レベルに更新します。

     注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0018I : IFM: 互換モードを使用するには構成が大きすぎます。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー操作は不要です。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFIO0019J : PCIe リソースの競合 [arg1] です。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、アダプターおよび接続されているすべてのケーブルを取り付け直します。
  2. アダプターを別のシステム・スロットに移動します (使用可能な場合)。
  3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないかを確認します。

注：アダプター・ファームウェアをアップグレードするために、スロットを Gen1 に構成したり、特別なユーティリティー・ソフトウェアを使用する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」、または OneCLI ユーティリティーを使用して構成できます。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

- **FQXSFIO0020J : PCIe スロット [arg1] で PCIe 分離が発生しました。アダプターが正常に動作していない場合があります。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 関連する PCIe デバイスに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスが互換性のある PCIe スロットに取り付けられていること、および互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0021J : PCIe スロット [arg1] で PCIe LER が発生しました。アダプターが正常に動作していない場合があります。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 関連する PCIe デバイスに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスが互換性のある PCIe スロットに取り付けられていること、および互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0001I: DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。[arg2]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFMA0001M : POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。[arg2]**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
2. F1 セットアップからブートして、DIMM を有効にします (AMD の場合、セットアップで DIMM を有効にする必要はありません)。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0002I : 訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされました。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFMA0002M: DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。[arg3]**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
3. 問題が再び発生する場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0003K : メモリーの不一致が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして UEFI F1 画面を表示し、メモリー DIMM が無効かどうかを確認します。以前の訂正不能エラーまたは UEFI メモリー・テスト/トレーニング・エラーのために、メモリーが無効になっている可能性があります。
2. DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0004N: システム・メモリーが検出されませんでした。[arg1]**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 1 つ以上のサポートされている DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. システムに Lightpath がある場合、点灯している DIMM コネクター LED がないかを確認し、ある場合は、その DIMM を取り付け直します。別の方法 (Lightpath が使用できない場合など) として、XCC GUI を使用して同じことができます。
3. システム内で複数の DIMM が使用可能な場合は、スロット間で DIMM をスワップします。
4. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、別の構成または最小構成で UEFI を更新します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0005N : システム内にメモリーが存在しますが、構成できませんでした。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 1 つ以上の DIMM がサーバーに取り付けられていることを確認します。
2. 既存のメモリー・エラーがある場合は、それを解決します。
3. メモリー障害がログに記録されておらず、DIMM コネクターのエラー LED が点灯していない場合は、Setup Utility または OneCLI ユーティリティーを使用して、すべての DIMM コネクターが有効になっているかどうかを確認します。
4. 本製品のサービス情報に従って DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認して、すべての DIMM を取り付け直します。
5. CMOS メモリーをクリアします。ファームウェアの設定はすべてデフォルトに戻されることに注意してください。
6. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
7. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
8. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0006I : [arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この通知イベントが XCC イベント・ログに記録されている場合、サーバーに適格なメモリーが取り付けられていません。
2. 取り付けられているメモリーは、保証の対象にならない場合があります。
3. 適格なメモリーがない場合、業界標準を超えてサポートされている速度は有効になりません。
4. 貴社担当の営業担当員または Authorized Business Partner に連絡して、適格なメモリーを発注し、適格でない DIMM を交換してください。

5. 適格なメモリーを取り付けてサーバーの電源を入れた後、この通知イベントがログに再び記録されないことを確認してください。

- **FQXSFMA0007I : [arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。[arg3]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. この通知イベントが XCC イベント・ログに記録されている場合、サーバーに適格なメモリーが取り付けられていません。
  2. 取り付けられているメモリーは、保証の対象にならない場合があります。
  3. 適格なメモリーがない場合、業界標準を超えてサポートされている速度は有効になりません。
  4. 貴社担当の営業担当員または Authorized Business Partner に連絡して、適格なメモリーを発注し、適格でない DIMM を交換してください。
  5. 適格なメモリーを取り付けてサーバーの電源を入れた後、この通知イベントがログに再び記録されないことを確認してください。

- **FQXSFMA0008I : DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。[arg2]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFMA0008M : DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。[arg2]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
  2. POST メモリー・テストに失敗した DIMM と隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
  3. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、UEFI を最新バージョンに更新します。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0009I : ミラー・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFMA0009K : ミラー・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。[arg1]**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして F1 セットアップを表示させるか、XCC web ですべての DIMM が有効になっており、機能していることを確認します。いずれかの DIMM が機能していない場合、まずそれを解決します。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM コネクターがミラーリング・モードとして正しく装着されていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0010I : スペアリング・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1]**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFMA0010K : スペアリング・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。[arg1]**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして F1 セットアップを表示させるか、XCC web ですべての DIMM が有効になっており、機能していることを確認します。いずれかの DIMM が機能していない場合、まずそれを解決します。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM コネクターがスペアリング・モードとして正しく装着されていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0011I : メモリー装着の変化が検出されました。[arg1]**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムで DIMM の追加または取り外しを行い、追加のエラーが検出されなかった場合は、このメッセージを無視してください。
2. システム・イベント・ログで訂正不能 DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。

- **FQXSFMA0012I: DIMM [arg1] の PFA が解除されました。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFMA0012L : [arg1] PFA しきい値限界を、アドレス [arg3] の DIMM [arg2] で超えました。[arg4]**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0013I : ミラーのフェイルオーバーが完了しました。DIMM [arg1] は、ミラーリングされたコピーにフェイルオーバーしました。[arg2]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  システム・イベント・ログで訂正不能 DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。
- **FQXSFMA0014I : メモリーのスペア・コピーが開始されました。[arg1]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。
- **FQXSFMA0015I : メモリーのスペア・コピーが正常に完了しました。[arg1]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  システム・ログで関連する DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。
- **FQXSFMA0016M : メモリー・スペア・コピーが失敗しました。[arg1]**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. ブートして UEFI F1 画面を表示し、すべての DIMM が有効になっていることを確認します。システムをリブートします。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0017I : DIMM が再度有効になりました。[arg1]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  関連する DIMM 障害がないかシステム・ログで確認します。
- **FQXSFMA0018I : DIMM のサービス・アクションが検出され、スロットが再度有効になりました。[arg1]**

重大度: 通知

ユーザー処置:

関連する DIMM 障害がないかシステム・ログで確認します。

- **FQXSFMA0019I : システム・メモリーのサイズが変更されました。[arg1]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  システム・ログで関連する DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。

- **FQXSFMA0022N: すべての DIMM が無効になっており、これが訂正されるまでシステムはブートできません。[arg1]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 1 つ以上のサポートされている DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
  2. システムに Lightpath がある場合、点灯している DIMM コネクター LED がないかを確認し、ある場合は、その DIMM を取り付け直します。別の方法 (Lightpath が使用できない場合など) として、XCC GUI を使用して同じことができます。
  3. システム内で複数の DIMM が使用可能な場合は、スロット間で DIMM をスワップします。
  4. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、別の構成または最小構成で UEFI を更新します。
  5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0023M : NVDIMM フラッシュでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。[arg1]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 対象の NDIMM、および隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0024M : NVDIMM スーパーキャップでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。[arg1]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャネルの DIMM コネクターに異物がないことを目視で確認します。
2. BBU コネクターに問題が見られない場合、または問題が解決しない場合は、Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0025M : NVDIMM スーパーキャップが切断されました。接続されるまで、NVDIMM のバックアップ能力が失われます。[arg1]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャネルの BBU コネクターに異物がないことを目視で確認します。
  2. BBU コネクターに問題が見られない場合、または問題が解決しない場合は、Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0026M : DIMM [arg1] の自己修復が [arg2]。[arg3]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャネルの DIMM コネクターに異物がないことを目視で確認します。これらの状態のいずれかが検出された場合は、その状態を修正し、同じ DIMM を使用して再試行します。(注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できるファームウェア更新がないかを確認します。リリース・ノートには、その更新で対応している既知の問題がリストされています。
  3. 上記のステップで問題が解決されない場合は、次に保守を行う機会に対象の DIMM (Lightpath や障害ログ項目で示されたもの) を交換します。
  4. 同じ DIMM コネクターでエラーが再発した場合は、同じメモリー・チャネル上の他の DIMM を、別のメモリー・チャネルまたはプロセッサーに一度に 1 つずつスワップします。PFA が別のメモリー・チャネルの DIMM コネクターに移動した DIMM に付随する場合は、その移動した DIMM を交換します。
  5. 同じ DIMM コネクターで問題が継続的に再発する場合は、DIMM コネクターに異物がないかを検査し、見つかった場合は除去します。
  6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0027K : 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. このイベントは、訂正不能メモリー・エラーあるいはメモリー・テストの失敗に続いて発生した可能性があります。ログを確認し、最初にそのイベントを解決します。他のエラーあるいはアクションによって無効になっている DIMM が、このイベントの原因となっている可能性があります。
  2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM が正しい順序で装着されていることを確認します。
  3. DIMM が存在しており、適切に取り付けられている場合は、点灯している DIMM コネクター・エラー LED がないかを確認し、DIMM を取り付け直して、ログでメモリー診断コードを確認します。
  4. UEFI をデフォルト設定にリセットします。
  5. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェアを更新します。
  6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0027M: デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧が失敗しました。[arg7]**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 対象の DIMM を取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
  2. ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
  3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0028K : メモリー容量が CPU の限度を超えました。[arg1]**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. システムから AC 電源を取り外します。
  2. メモリー容量がプロセッサーの部品番号限度を超えないようにメモリー構成を変更します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0028M: デバイス [arg7] のランク [arg3] サブランク [arg4] バンク [arg5] 行 [arg6] で、DIMM [arg1] の自己復旧が試行回数が DIMM レベルのしきい値 [arg2] を超えました。[arg8]**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
  2. ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を再び有効にします。システムをリブートします。
  3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0029I: DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU0001N : サポートされていないプロセッサーが検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトでこのプロセッサーに必要なファームウェア更新がないか確認して、ある場合は更新をインストールします。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0002N : 無効なプロセッサー・タイプが検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. プロセッサーが、このシステムの Server Proven デバイスにリストされている有効なオプションであることを確認します。サポートされていないプロセッサーが確認された場合、プロセッサーを取り外すか、サポートされているプロセッサーに取り替えます。
  2. Lenovo サポート・サイトでこのプロセッサーに必要なファームウェア更新がないか確認して、ある場合は更新をインストールします。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0003K : システム内の 1 つ以上のプロセッサー間でプロセッサーの不一致が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このメッセージと一緒に、他のプロセッサー構成の問題を示すメッセージが発行される場合があります。最初に、それらのメッセージを解決してください。
2. 問題が解決しない場合は、取り付けられているプロセッサーが一致していること (オプション部品番号が一致しているなど) を確認します。
3. 本製品のサービス情報に従って、プロセッサーが正しいソケットに取り付けられていることを確認します。正しく取り付けられていない場合は、問題を修正してください。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0004K : システム内の 1 つ以上のプロセッサーによって報告されたコアの数の不一致が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これが新規に取り付けたオプションの問題である場合、一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin がないかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0005K : 1 つ以上のプロセッサーで許容される最大 UPI リンク速度の不一致が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これが新規に取り付けたオプションの問題である場合、一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin がないかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0006K : 1 つ以上のプロセッサーで電源セグメントの不一致が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これが新規に取り付けたオプションの問題である場合、一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin がないかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0007K : プロセッサーの内部 DDR 周波数が一致していません。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致する DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。検出された構成の問題をすべて修正します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0008K : 1 つ以上のプロセッサーでコア速度の不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致の問題をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、該当する service bulletin またはこのプロセッサー・エラーに適用できるファームウェア更新がないかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0009K : 1 つ以上のプロセッサーで外部クロック周波数の不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. プロセッサーが、このシステムの Server Proven デバイスにリストされている有効なオプションであることを確認します。有効なオプションではない場合、そのプロセッサーを取り外し、Server Proven Web サイトにリストされているプロセッサーを取り付けます。
2. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、該当する service bulletin またはこのプロセッサー・エラーに適用できるファームウェア更新がないかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0010K : 1 つ以上のプロセッサーでキャッシュ・サイズの不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0011K : 1 つ以上のプロセッサーでキャッシュ・タイプの不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0012K : 1 つ以上のプロセッサーでキャッシュの結合順序の不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0013K : 1 つ以上のプロセッサーでプロセッサーの型式の不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。

2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または ファームウェア更新がないかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0014N : 1 つ以上のプロセッサーでプロセッサーのファミリーの不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または ファームウェア更新がないかを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0015K : 1 つ以上のプロセッサーでプロセッサーのステッピングの不一致が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 一致するプロセッサーが正しいプロセッサー・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
  2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または ファームウェア更新がないかを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0016N : システム内のプロセッサーが BIST に失敗しました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. プロセッサーまたはファームウェアを更新したばかりの場合は、Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0017G : プロセッサー・マイクロコードの更新に失敗しました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、該当する service bulletin またはこのプロセッサー・エラーに適用できるファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0018N : CATERR(IERR) がプロセッサー [arg1] で検出されました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサー・エラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0019N : プロセッサー [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0020I : UEFI ファームウェアのイメージ・カプセルの署名が無効です。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。UEFI イメージを再フラッシュします。
2. エラーが解決した場合は、追加のリカバリー・アクションは必要ありません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0021G : ハードウェア物理プレゼンスが検出状態です。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. TPM 物理プレゼンス・スイッチが「ON」位置にあることを必要とするすべての管理用タスクを実行します。
2. 物理プレゼンス・スイッチを「オフ」位置に復元して、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0021I : TPM 物理プレゼンス状態がクリアされました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU0022G : TPM 構成がロックされていません。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. システムをリブートします。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0023G : セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. セキュア・ブートが有効でありセキュア・ブート・モードがユーザー・モードであるときに、ユーザーが無許可の UEFI イメージまたは OS からブートしようとすると表示されるセキュリティー警告メッセージです。お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望しない場合は、その起動可能デバイスを取り外してください。
  2. お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望する場合、この無許可のイメージからのシステム・ブートを許可するには、2 つの方法があります。セキュア・ブートを無効にする方法と、無許可のイメージを DB (Authorized Signature Database) に登録する方法です。無許可の UEFI イメージを登録します。物理プレゼンスを検出して、セキュア・ブート・ポリシーをカスタム・ポリシーに変更します (「セットアップ」 -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート・ポリシー」)。次に、「セキュリティー・ブート・カスタム・ポリシー」メニューに入り、「Efi イメージの登録」ボタンを押して、ポップアップ・ボックスから無許可の UEFI イメージを選択します。(注: 物理プレゼンスを検出する方法は 2 つあります。1) 物理プレゼンス・ジャンパーをオンに切り替えます。2) 物理プレゼンス・ポリシーが有効に設定されている場合 (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「物理プレゼンス・ポリシーの構成」)、IPMI ツールでリモート物理プレゼンスを検出できます。)
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0023I : このラウンド・ブートで障害が発生しなかったため、セキュア・ブート・イメージ検証失敗がクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU0024G: Intel UEFI ACM の起動に失敗しました。TPM が有効になっていることを確認してください。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 物理プレゼンス・ジャンパーまたはリモート物理プレゼンスを使用して、物理プレゼンスを検出します。

     注：物理プレゼンスを検出する方法は 2 つあります。

     a. 物理プレゼンス・ジャンパーを「オン」位置に移動します。
     b. 「物理プレゼンス・ポリシー」が F1 セットアップで「有効」に設定されている場合、ユーザーは IPMI ツール経由でリモート物理プレゼンスを検出できます。この設定は、F1 セットアップの「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「物理プレゼンス・ポリシーの構成」にあります。

  2. TPM を有効にしてアクティブにします。この設定は、F1 の 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「Trusted Platform Module」 -> 「TPM2」にあります。
     a. [TPM デバイス] を「有効」に変更します。
     b. [TPM の状態] を「アクティブにする」に変更します。

  3. システムをリブートします。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0025I : デフォルトのシステム設定が復元されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU0030N : UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  2. UEFI イメージを再フラッシュします。
  3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に 1 つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。

4. 問題が解決しない場合は、お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0031N : POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
  2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
  3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に 1 つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
  4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
  5. お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
  6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0032G : ブート構成エラーが検出されました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 「F1 セットアップ」->「設定の保存」
  2. OOB 構成更新を再試行します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0033G : プロセッサーが無効にされました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないかを確認します。

2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0034L: TPM を正しく初期化できませんでした。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. システムをリブートします。UEFI イメージを再フラッシュします。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4033F : TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

  注：TPM ファームウェア・リカバリーの進行中は、システムは電源オフ信号 (FQXSFPU4034I) に応答しません。

- **FQXSFPU4034I : TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4035M : TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. システムをリブートします。
  2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4036F : TPM ファームウェアのリカバリーを開始しています。システムを電源オフまたはリセットしないでください。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU4037I : TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4038I : TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4040M : TPM セルフテストが失敗しました。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4041I : TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4042I : TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4043G : TPM ファームウェアの更新が中止されました。システムをリブートしています…**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU4044I : 現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4045G : 物理プレゼンスが検出されません。TPM ファームウェアのアップグレードを中止します。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU4046I : TPM ファームウェアが TPM1.2 から TPM2.0 に更新されます。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4047I : TPM ファームウェアが TPM2.0 から TPM1.2 に更新されます。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4049I : TPM ファームウェアの更新に成功しました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4050G : TPM ファームウェアの更新に失敗しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  これは通知イベントです。ユーザー操作は不要です。

- **FQXSFPU4051G : 未定義の TPM_TCM_POLICY が見つかりました**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. システムをリブートします。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4052G : TPM_TCM_POLICY がロックされていません**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. システムをリブートします。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4053G : システム TPM_TCM_POLICY がプレーナーと一致しません。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 新しく追加された TPM/TCM カードをプレーナーから取り外すか、システムに付属した元の TPM/TCM カードに戻して取り付けます。
  2. システムをリブートします。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4054G : TPM/TCM カードの論理バインドに失敗しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. システムをリブートします。
  2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4056M : TPM/TCM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TCM/TPM カードに戻して取り付けてください。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. システム出荷時に付属していた元の TCM/TPM カードに戻して取り付けます。
  2. システムをリブートします。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4080I : ホスト始動パスワードが変更されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4081I : ホスト始動パスワードがクリアされました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4082I : ホスト管理パスワードが変更されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4083I : ホスト管理パスワードがクリアされました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4084I : ホスト・ブート順序が変更されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPU4085I : ホスト WOL ブート順序が変更されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  このイベントに対するユーザー応答は必要ありません。これは、通知目的でのみ使用されます。

- **FQXSFPW0001L : CMOS がクリアされました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. CMOS クリアがユーザーによって開始された場合は、このイベントは安全に無視できます。これ以上の処置は不要です。
  2. システムの取り付け、移動、または保守が最近行われた場合、バッテリーが正しく取り付けられていることを確認します。
  3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0001L : 電源キャッピングが無効です。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. 「設定」で電源キャッピングが無効であることを確認します。必要に応じて設定を調整します。
  2. XCC イベント・ログを確認し、すべてのエラーを修正します。

- **FQXSFSM0002N : 管理モジュールによってブート許可が拒否されました: システム停止。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XCC ログを確認します。
  2. XCC GUI の電源ポリシーおよびシステム構成設定を確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0003N : 管理モジュールからのブート許可の待機がタイムアウトになりました: システム停止。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XCC ログを確認します。
  2. XCC GUI の電源ポリシーおよびシステム構成設定を確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0004M : XCC 通信障害が発生しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XCC ネットワーク・ケーブルおよび構成を確認します。
  2. システムの AC サイクルを実行します。
  3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  4. XCC ファームウェアを再フラッシュします。
  5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0005M : XCC への UEFI 設定の保存中にエラーが発生しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  2. システムの AC サイクルを実行します。

3. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェア・バージョンおよび XCC ファームウェア・バージョンが 1 つの Lenovo ファームウェアの正式リリースと一致しているかどうかを確認します。一致していない場合は、UEFI ファームウェアおよび XCC ファームウェアをサポートされている組み合わせに更新してください。
4. CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0006M : XCC からシステム構成を取得できません。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
  2. システムの AC サイクルを実行します。
  3. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェア・バージョンおよび XCC ファームウェア・バージョンが 1 つの Lenovo ファームウェアの正式リリースと一致しているかどうかを確認します。一致していない場合は、UEFI ファームウェアおよび XCC ファームウェアをサポートされている組み合わせに更新してください。
  4. CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。
  5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0007I : XCC システム・イベント・ログ (SEL) がフルです。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  1. BMC Web インターフェースを使用して、イベント・ログをクリアします。
  2. BMC 通信が使用できない場合は、F1 Setup を使用して「システム・イベント・ログ・メニュー」にアクセスし、「BMC システム・イベント・ログを消去」、「サーバーの再起動」の順に選択してサーバーを再起動します。

- **FQXSFSM0008M : ブート許可のタイムアウトが検出されました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XCC ログで通信エラーがないかを見直し、エラーを解決します。
  2. システムの AC サイクルを実行します。
  3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0001M : [arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2]**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. XCC イベント・ログを確認します。このイベントにフォローアップ・リカバリー・イベント・ログがある場合は、GTP 破損が正常に回復したことを意味するため、この警告を無視することができます。
  2. データ・ディスクをバックアップします。
  3. F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「リカバリー」 -> 「ディスク GPT リカバリー」と進んで「自動」に設定します。
  4. 設定を保存して、システムを再起動します。
  5. ブートして F1 セットアップを表示します。システムは POST 中に自動的に GPT のリカバリーを試みます。
  6. システムを再起動します。
  7. LUN またはディスクを再フォーマットし、OS を再インストールします。
  8. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  9. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0002I : [arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2]**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  問題が解決されたため、これ以上のユーザー操作は不要です。

- **FQXSFSR0003G : ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

  1. システムから AC 電源を取り外します。
  2. システムに少なくとも 1 つのブート可能デバイスを接続します。
  3. システムに AC 電源を接続します。
  4. システムの電源をオンにして再試行します。
  5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
  6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFTR0001L : 無効な日付と時刻が検出されました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  次の手順を実行してください。

1. XCC イベント・ログを確認します。このイベントは、FQXSFPW0001L エラーの直前に発生します。このイベントまたはその他のバッテリー関連エラーをすべて解決します。
2. F1 セットアップを使用して日時を再設定します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

第 4 章　XClarity Provisioning Manager イベント

Lenovo XClarity Provisioning Manager によって以下のイベントが生成されることがあります。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID
イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述
イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明
追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度
状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置
イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポート にお問い合わせください。

重大度別に整理された LXPM イベント

以下の表はすべての LXPM イベントを重大度別 (情報、エラー、警告) に整理してリストしています。

表 4. 重大度別に整理されたイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMCL0005I	起動して OS をインストールします。	通知
FQXPMCL0031I	RAID 構成を正常にエクスポートしました。	通知
FQXPMCL0033I	RAID 構成を正常にインポートしました。	通知
FQXPMCL0035I	UEFI 設定を正常にエクスポートしました。	通知
FQXPMCL0037I	UEFI 設定を正常にインポートしました。	通知
FQXPMCL0039I	BMC 設定を正常にエクスポートしました	通知
FQXPMCL0041I	BMC 設定を正常にインポートしました	通知
FQXPMEM0002I	LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を開始します	通知
FQXPMEM0003I	LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。	通知

© Copyright Lenovo 2019, 2021

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMEM0004I	診断プログラムを起動しています	通知
FQXPMEM0005I	診断プログラムのブートに成功しました	通知
FQXPMNM0002I	BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。	通知
FQXPMOS0010I	Red Hat RHEL 7.3 (64 ビット) OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0011I	Red Hat RHEL 6.9 (64 ビット) OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0012I	AMD64 および Intel64 向け SLES 12 サービス・パック 2 OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0013I	AMD64 および Intel64 向け SLES 11 サービス・パック 4 OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0014I	Windows Server 2012 R2 SERVERWINFOUNDATION OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0015I	Windows Server 2012 R2 SERVERSTANDARD OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0016I	Windows Server 2012 R2 SERVERDATACENTER OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0017I	Windows Server 2012 R2 SERVERSOLUTION OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0018I	Windows Server 2012 R2 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0019I	Hyper-V Server 2012 R2 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0020I	Hyper-V Server 2016 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0021I	Windows Server 2016 SERVERSOLUTION OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0022I	Windows Server 2016 SERVERSTANDARD OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0023I	Windows Server 2016 SERVERDATACENTER OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0024I	Windows Server 2016 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0025I	Windows Server 2016 SERVERSTORAGEWORKGROUP OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0026I	Vmware ESXi 6.5 U1 OS がインストールされました	通知
FQXPMOS0027I	Vmware ESXi 6.0 U3 OS がインストールされました	通知
FQXPMSR0012I	ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。	通知
FQXPMSR0022I	新規仮想ディスクを正常に作成しました。	通知
FQXPMSR0032I	既存の仮想ディスクを正常に削除しました。	通知
FQXPMUP0101I	LXPM の更新を開始します	通知
FQXPMUP0102I	Windows ドライバーの更新を開始します	通知

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMUP0103I	Linux ドライバーの更新を開始します	通知
FQXPMUP0104I	UEFI の更新を開始します	通知
FQXPMUP0105I	BMC の更新を開始します	通知
FQXPMUP0106I	ファームウェアの更新に成功しました	通知
FQXPMVD0003I	VPD データを正常に更新しました。	通知
FQXPMCL0001K	Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。	警告
FQXPMCL0002K	USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。	警告
FQXPMCL0003K	BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。	警告
FQXPMCL0004K	BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。	警告
FQXPMCL0005K	現行システムのブート・モードはレガシーです。OS のクローンは UEFI モードのみをサポートします。	警告
FQXPMCL0030K	RAID 構成をエクスポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0032K	RAID 構成をインポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0034K	UEFI 設定をエクスポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0036K	UEFI 設定をインポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0038K	BMC 設定をエクスポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0040K	BMC 設定をインポートできませんでした。	警告
FQXPMNM0001G	新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。	警告
FQXPMOS0001K	Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。	警告
FQXPMOS0002K	USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。	警告
FQXPMOS0003K	Windows のブート・ファイルをターゲットにコピーできませんでした。	警告
FQXPMOS0004K	BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。	警告
FQXPMOS0005K	BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。	警告
FQXPMOS0006K	BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。	警告
FQXPMOS0007K	ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。	警告
FQXPMOS0008K	イーサネット・ケーブルがコンピューターに接続され、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。	警告
FQXPMOS0009K	現行システムのブート・モードはレガシーです。LXPM OS のインストールは UEFI モードのみをサポートします。	警告
FQXPMRS0011K	ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。	警告
FQXPMSR0001K	サポートされない RAID アダプターが見つかりました。	警告
FQXPMSR0021L	新規仮想ディスクを作成できませんでした。	警告
FQXPMSR0031L	既存の仮想ディスクの削除に失敗しました	警告
FQXPMUP0001K	システム構成が前提条件を満たしていません	警告

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMUP0002K	選択されたパッケージは互換性がありません	警告
FQXPMUP0003K	UEFI の最小レベルを取得できません	警告
FQXPMUP0004K	UEFI のインストール済みバージョンを取得できません	警告
FQXPMUP0005K	BMC のインストール済みバージョンを取得できません	警告
FQXPMUP0006K	LXPM のインストール済みバージョンを取得できません	警告
FQXPMUP0007K	Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません	警告
FQXPMUP0008K	Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません	警告
FQXPMVD0001H	VPD データの取得に失敗しました。	警告
FQXPMVD0002H	VPD データの更新に失敗しました。	警告
FQXPMVD0011K	TPM/TPM カード/TCM ポリシーの状態の取得に失敗しました	警告
FQXPMVD0012K	TPM/TPM カード/TCM ポリシーを設定できませんでした	警告
FQXPMEM0001M	LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。	エラー
FQXPMEM0006M	診断ファームウェア・イメージが見つかりません	エラー
FQXPMEM0007M	診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています。	エラー
FQXPMEM0008M	診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります	エラー
FQXPMEM0009M	予期しないエラーが発生しました	エラー
FQXPMSD0001M	HDD テストがハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました	エラー
FQXPMSD0002M	デバイスが自己診断テストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました	エラー
FQXPMSD0003M	セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。	エラー
FQXPMSD0004M	セルフテストがテストの電気的要素に失敗ありで完了しました。	エラー
FQXPMSD0005M	セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。	エラー
FQXPMSD0006M	セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。	エラー
FQXPMSD0007M	ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした	エラー
FQXPMSD0008M	UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。	エラー
FQXPMSD0009M	LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。	エラー
FQXPMSD0010M	LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。	エラー
FQXPMSD0011M	LXPM がハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信しているときに、UEFI がそのハードディスク・ドライブをサポートしていませんでした。	エラー

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMUP0201M	BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました	エラー
FQXPMUP0202M	更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました	エラー
FQXPMUP0203M	BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました	エラー
FQXPMUP0204M	BMC 通信に失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました	エラー
FQXPMUP0205M	BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました	エラー
FQXPMUP0206M	更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0207M	更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0208M	リブート BMC コマンドの実行に失敗しました	エラー

XClarity Provisioning Manager イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Provisioning Manager から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXPMCL0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
  3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
  4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0002K: USB からのデプロイメント・マネージャーの署名読み取りに失敗しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。

2. LXPM の左パネルの UEFI セットアップで、BMC 設定経由で BMC を再起動します。サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0003K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0004K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0005I: 起動して OS をインストールします。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0005K: 現行システムのブート・モードはレガシーです。OS のクローンは UEFI モードのみをサポートします。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. ブート・モードを UEFI モードに変更します (「UEFI セットアップ」 -> 「ブート・マネージャー」 -> 「ブート・モード」 -> 「システム・ブート・モード」に移動して「UEFI モード」を選択)。
2. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。

- **FQXPMCL0030K: RAID 構成をエクスポートできませんでした。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
5. マシンをリブートして RAID 構成のエクスポートを再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0031I: RAID 構成を正常にエクスポートしました。**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0032K: RAID 構成をインポートできませんでした。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブと RAID アダプターが物理的に正常に接続されていることを確認します。
5. プラットフォームと RAID 構成が元の構成と同じであることを確認します。
6. マシンをリブートして RAID 構成のインポートを再試行します。

7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0033I: RAID 構成を正常にインポートしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0034K: UEFI 設定をエクスポートできませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のエクスポートを再試行します。
  2. リブートして、UEFI 設定のエクスポートを再度実行します。
  3. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
  4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0035I: UEFI 設定を正常にエクスポートしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0036K: UEFI 設定をインポートできませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のインポートを再試行します。
  2. UEFI 設定と UEFI バージョンをインポートする同じシステム・モデル・タイプが同じであることを確認します。
  3. リブートして、UEFI 設定の新しいクローンのインポートを試行します。
  4. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0037I: UEFI 設定を正常にインポートしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0038K: BMC 設定をエクスポートできませんでした。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. BMC 設定のエクスポートを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0039I: BMC 設定を正常にエクスポートしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXPMCL0040K: BMC 設定をインポートできませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

1. BMC バージョンがソースとターゲットの間で同じであることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. BMC 設定のインポートを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0041I: BMC 設定を正常にインポートしました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXPMEM0001M : LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. LXPM を再フラッシュします。

3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0002I : LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を開始します**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXPMEM0003I: LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXPMEM0004I: 診断プログラムを起動しています**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXPMEM0005I: 診断プログラムのブートに成功しました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。
- **FQXPMEM0006M: 診断ファームウェア・イメージが見つかりません**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0007M: 診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. UEFI セットアップで「コンソール・リダイレクトを構成する」を無効にするには、次の手順を実行します。「F1 Setup」に進む -> 「システム設定」 -> - 「コンソール・リダイレクト」を選択 - 設定を「無効」に変更して保存 - 次にシステムを再起動します。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0008M: 診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. LXPM を再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0009M: 予期しないエラーが発生しました**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. LXPM を再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMNM0001G : 新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 入力パラメーターが有効であることを確認します。
2. 1 分間待機して、設定を再試行します。
3. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
4. 設定変更を再試行します。
5. UEFI セットアップを使用してパラメーターを変更します (オプション)。

- **FQXPMNM0002I : BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
  4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0002K: USB からのデプロイメント・マネージャーの署名読み取りに失敗しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
  2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  3. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
  4. OS デプロイメントを再試行します。
  5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0003K : Windows のブート・ファイルをターゲットにコピーできませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
  2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  4. OS デプロイメントを再試行します。
  5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0004K : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
  2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  4. OS デプロイメントを再試行します。
  5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0005K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
  2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  4. OS デプロイメントを再試行します。
  5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0006K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. OS デプロイメントを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0007K : ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. 別の OS メディア (USB DVD または USB キー) を使用します。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0008K: イーサネット・ケーブルがコンピューターに接続され、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. SMB/CIFS および NFS 通信が正常に動作していることを確認します (イーサネット・ケーブルが接続されており、ネットワーク設定が正しいことを確認します)。

2. OS バージョンおよびフォルダー・パスが正しいことを確認します。
3. CIFS および NFS のインストールを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0009K : 現行システムのブート・モードはレガシーです。LXPM OS のインストールは UEFI モードのみをサポートします。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. ブート・モードを UEFI モードに変更
  2. OS デプロイメントを再試行します。

- **FQXPMOS0010I : Red Hat RHEL 7.3 (64 ビット) OS がインストールされました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0011I : Red Hat RHEL 6.9 (64 ビット) OS がインストールされました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0012I : AMD64 および Intel64 向け SLES 12 サービス・パック 2 OS がインストールされました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0013I : AMD64 および Intel64 向け SLES 11 サービス・パック 4 OS がインストールされました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0014I : Windows Server 2012 R2 SERVERWINFOUNDATION OS がインストールされました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0015I : Windows Server 2012 R2 SERVERSTANDARD OS がインストールされました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0016I : Windows Server 2012 R2 SERVERDATACENTER OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0017I : Windows Server 2012 R2 SERVERSOLUTION OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0018I : Windows Server 2012 R2 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0019I : Hyper-V Server 2012 R2 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0020I : Hyper-V Server 2016 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0021I : Windows Server 2016 SERVERSOLUTION OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0022I : Windows Server 2016 SERVERSTANDARD OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0023I : Windows Server 2016 SERVERDATACENTER OS がインストールされました

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXPMOS0024I : Windows Server 2016 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました

  重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0025I : Windows Server 2016 SERVERSTORAGEWORKGROUP OS がインストールされました**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0026I : Vmware ESXi 6.5 U1 OS がインストールされました**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0027I : Vmware ESXi 6.0 U3 OS がインストールされました**

  重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMRS0011K : ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. 特殊ドライブに対する操作が legal または logical になっていることを確認します。(たとえば、Unconfigured BAD を Online 状態に変更することはできません)
5. マシンを再起動し、ディスク・ドライブの状態の変更を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0001M : HDD Test がハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0002M: デバイスが自己診断テストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
  2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
  3. テストを再試行します。
  4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0003M : セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
  2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
  3. テストを再試行します。
  4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0004M : セルフテストがテストの電気的要素に失敗ありで完了しました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
  2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
  3. テストを再試行します。
  4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0005M : セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
  2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。

3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0006M : セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0007M : ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. BMC または OneCLI のインベントリー・ログに同じエラーが存在していることを確認します。
4. テストを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0008M: UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. システムをリブートし、テストを再実行します。
2. 同じメッセージが報告された場合は、OS で最新バージョンの SMART ツールを実行します。このツールはハードディスク・ドライブの状況をチェックするオープン・ソースのツールであり、Web サイトからダウンロードできます。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0009M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。
   - 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
   - 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合、または応答しない場合:
     a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
     b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーン、およびドライブを取り付け直します。
     c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。
2. LXPM からディスク・ドライブのテストを再実行します。詳細については、https://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/lxpm_frontend/lxpm_product_page.html にある LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから、LXPM の使用 -> 診断 -> 診断の実行、を選択します。
3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。
4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- **FQXPMSD0010M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。
   - 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
   - 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合、または応答しない場合:
     a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
     b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーン、およびドライブを取り付け直します。
     c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。
2. LXPM からディスク・ドライブのテストを実行します。詳細については、https://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/lxpm_frontend/lxpm_product_page.html にある LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから、LXPM の使用 -> 診断 -> 診断の実行、を選択します。
3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。
4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- **FQXPMSD0011M: LXPM がハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信しているときに、UEFI がそのハードディスク・ドライブをサポートしていませんでした。**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. ハードディスク・ドライブの仕様を参照し、そのハードディスク・ドライブが ATA のセルフテスト機能をサポートしているかどうかを確認します。
  2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0001K: サポートされない RAID アダプターが見つかりました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml
  2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0012I : ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMSR0021L : 新規仮想ディスクを作成できませんでした。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
  2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
  3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
  4. ドライブ状況が正しいことを確認します (未構成の正常)。
  5. マシンを再起動し、仮想ディスクの新規作成を再試行します。
  6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0022I : 新規仮想ディスクを正常に作成しました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMSR0031L : 既存の仮想ディスクの削除に失敗しました**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
  2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
  3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
  4. マシンを再起動し、既存の仮想ディスクの削除を再試行します。
  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0032I: 既存の仮想ディスクを正常に削除しました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0001K : システム構成が前提条件を満たしていません**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. ファームウェアの更新のプロンプトに従って、更新を再試行します。
  2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0002K : 選択されたパッケージは互換性がありません**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. プロンプトに従って個別のファームウェア・パッケージをそれぞれ更新します。
  2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0003K : UEFI の最小レベルを取得できません**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0004K : UEFI のインストール済みバージョンを取得できません**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0005K : BMC のインストール済みバージョンを取得できません**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0006K : LXPM のインストール済みバージョンを取得できません**

  重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0007K : Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注 : AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0008K : Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注 : AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0101I : LXPM の更新を開始します**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0102I : Windows ドライバーの更新を開始します**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0103I : Linux ドライバーの更新を開始します**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0104I : UEFI の更新を開始します**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0105I : BMC の更新を開始します**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0106I: ファームウェアの更新に成功しました**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0201M : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定 または BMC Web UI の 「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
  2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
  3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0202M : 更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. 更新パッケージが破損していないことを確認してから、更新を再試行します。
  2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
  3. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定 または BMC Web UI の 「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
  4. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。

5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0203M : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
  3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0204M : BMC 通信に失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動します。
  2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
  5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0205M : BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0206M: 更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. プロンプトに従ってより新しいバージョンの更新パッケージを選択し、更新を再試行します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0207M : 更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。**

  重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認して、更新を再試行します。
2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
3. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定 または BMC Web UI の 「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

   注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0208M : リブート BMC コマンドの実行に失敗しました**

  重大度: エラー

  ユーザー処置:

  1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
  2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
  3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注 : AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0001H : VPD データの取得に失敗しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 「戻る」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新...」ボタンを押します。
  2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注 : AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0002H : VPD データの更新に失敗しました。**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. VPD 更新ページで「更新」ボタンを押します。
  2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注 : AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0003I : VPD データを正常に更新しました。**

  重大度: 通知

  ユーザー処置:

  通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMVD0011K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの状態の取得に失敗しました**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. 「戻る」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新...」ボタンを押します。
  2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

     注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0012K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの設定に失敗しました**

  重大度: 警告

  ユーザー処置:

  1. VPD 更新ページで「適用」ボタンを押します。
  2. ステップ 1 失敗した場合は、システムをリブートします。
  3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

付録 A　ヘルプおよび技術サポートの入手

ヘルプ、サービス、技術サポート、または Lenovo 製品に関する詳しい情報が必要な場合は、Lenovo がさまざまな形で提供しているサポートをご利用いただけます。

WWW 上の以下の Web サイトで、Lenovo システム、オプション・デバイス、サービス、およびサポートについての最新情報が提供されています。

http://datacentersupport.lenovo.com

注：IBM は、ThinkSystem に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

依頼する前に

連絡する前に、以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みてください。サポートを受けるために連絡が必要と判断した場合、問題を迅速に解決するためにサービス技術員が必要とする情報を収集します。

お客様自身での問題の解決

多くの問題は、Lenovo がオンライン・ヘルプまたは Lenovo 製品資料で提供するトラブルシューティング手順を実行することで、外部の支援なしに解決することができます。Lenovo 製品資料にも、お客様が実行できる診断テストについての説明が記載されています。ほとんどのシステム、オペレーティング・システムおよびプログラムの資料には、トラブルシューティングの手順とエラー・メッセージやエラー・コードに関する説明が記載されています。ソフトウェアの問題だと考えられる場合は、オペレーティング・システムまたはプログラムの資料を参照してください。

ThinkSystem 製品については、以下の場所で製品ドキュメントが見つかります。

http://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp

以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みることができます。

- ケーブルがすべて接続されていることを確認します。
- 電源スイッチをチェックして、システムおよびすべてのオプション・デバイスの電源がオンになっていることを確認します。
- ご使用の Lenovo 製品用に更新されたソフトウェア、ファームウェア、およびオペレーティング・システム・デバイス・ドライバーがないかを確認します。Lenovo 保証規定には、Lenovo 製品の所有者であるお客様の責任で、製品のソフトウェアおよびファームウェアの保守および更新を行う必要があることが明記されています (追加の保守契約によって保証されていない場合)。お客様のサービス技術員は、問題の解決策がソフトウェアのアップグレードで文書化されている場合、ソフトウェアおよびファームウェアをアップグレードすることを要求します。
- ご使用の環境で新しいハードウェアを取り付けたり、新しいソフトウェアをインストールした場合、https://serverproven.lenovo.com/ でそのハードウェアおよびソフトウェアがご使用の製品によってサポートされていることを確認してください。
- http://datacentersupport.lenovo.com にアクセスして、問題の解決に役立つ情報があるか確認してください。
  - 同様の問題が発生した他のユーザーがいるかどうかを調べるには、https://forums.lenovo.com/t5/Datacenter-Systems/ct-p/sv_eg の Lenovo Forums (Lenovo フォーラム) を確認してください。

多くの問題は、Lenovo がオンライン・ヘルプまたは Lenovo 製品資料で提供するトラブルシューティング手順を実行することで、外部の支援なしに解決することができます。Lenovo 製品資料にも、お客様が実行できる診断テストについての説明が記載されています。ほとんどのシステム、オペレーティン

© Copyright Lenovo 2019, 2021

グ・システムおよびプログラムの資料には、トラブルシューティングの手順とエラー・メッセージやエラー・コードに関する説明が記載されています。ソフトウェアの問題だと考えられる場合は、オペレーティング・システムまたはプログラムの資料を参照してください。

サポートへの連絡に必要な情報の収集

ご使用の Lenovo 製品に保証サービスが必要であると思われる場合は、連絡される前に準備をしていただけると、サービス技術員がより効果的にお客様を支援することができます。または製品の保証について詳しくは http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup で参照できます。

サービス技術員に提供するために、次の情報を収集します。このデータは、サービス技術員が問題の解決策を迅速に提供する上で役立ち、お客様が契約された可能性があるレベルのサービスを確実に受けられるようにします。

- ハードウェアおよびソフトウェアの保守契約番号 (該当する場合)
- マシン・タイプ番号 (Lenovo の 4 桁のマシン識別番号)
- 型式番号
- シリアル番号
- 現行のシステム UEFI およびファームウェアのレベル
- エラー・メッセージやログなど、その他関連情報

Lenovo サポートに連絡する代わりに、https://support.lenovo.com/servicerequest にアクセスして Electronic Service Request を送信することもできます。Electronic Service Request を送信すると、お客様の問題に関する情報をサービス技術員が迅速に入手できるようになり、問題の解決策を判別するプロセスが開始されます。Lenovo サービス技術員は、お客様が Electronic Service Request を完了および送信するとすぐに、解決策の作業を開始します。

サービス・データの収集

サーバーの問題の根本原因をはっきり特定するため、または Lenovo サポートの依頼によって、詳細な分析に使用できるサービス・データを収集する必要がある場合があります。サービス・データには、イベント・ログやハードウェア・インベントリーなどの情報が含まれます。

サービス・データは以下のツールを使用して収集できます。

- **Lenovo XClarity Provisioning Manager**

  Lenovo XClarity Provisioning Manager のサービス・データの収集機能を使用して、システム・サービス・データを収集します。既存のシステム・ログ・データを収集するか、新しい診断を実行して新規データを収集できます。

- **Lenovo XClarity Controller**

  Lenovo XClarity Controller Web インターフェースまたは CLI を使用してサーバーのサービス・データを収集できます。ファイルは保存でき、Lenovo サポートに送信できます。

  – Web インターフェースを使用したサービス・データの収集について詳しくは、https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/にある、ご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料のバージョンの「サービス・データのダウンロード」セクションを参照してください。

  – CLI を使用したサービス・データの収集について詳しくは、https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/にある、ご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料のバージョンの「ffdc コマンド」セクションを参照してください。

- **Lenovo XClarity Administrator**

  一定の保守可能イベントが Lenovo XClarity Administrator および管理対象エンドポイントで発生した場合に、診断ファイルを収集し自動的に Lenovo サポートに送信するように Lenovo XClarity Administrator をセットアップできます。Call Homeを使用して診断ファイルを Lenovo サポート に送信するか、SFTP を使

用して別のサービス・プロバイダーに送信するかを選択できます。また、手動で診断ファイルを収集したり、問題レコードを開いたり、診断ファイルを Lenovo サポート・センターに送信したりもできます。

Lenovo XClarity Administrator 内での自動問題通知のセットアップに関する詳細情報は http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.lxca.doc/admin_setupcallhome.html で参照できます。

- **Lenovo XClarity Essentials OneCLI**

  Lenovo XClarity Essentials OneCLI には、サービス・データを収集するインベントリー・アプリケーションがあります。インバンドとアウト・オブ・バンドの両方で実行できます。サーバーのホスト・オペレーティング・システムで実行する場合、OneCLI では、ハードウェア・サービス・データに加えて、オペレーティング・システム・イベント・ログなどオペレーティング・システムに関する情報を収集できます。

  サービス・データを取得するには、`getinfor` コマンドを実行できます。`getinfor` の実行についての詳細は、https://pubs.lenovo.com/lxce-onecli/onecli_r_getinfor_command を参照してください。

サポートへのお問い合わせ

サポートに問い合わせて問題に関するヘルプを入手できます。

ハードウェアの保守は、Lenovo 認定サービス・プロバイダーを通じて受けることができます。保証サービスを提供する Lenovo 認定サービス・プロバイダーを見つけるには、https://datacentersupport.lenovo.com/serviceprovider にアクセスし、フィルターを使用して国別で検索します。Lenovo サポートの電話番号については、https://datacentersupport.lenovo.com/supportphonelist で地域のサポートの詳細を参照してください。

索引

© Copyright Lenovo 2019, 2021

部品番号: SP47A46607

Printed in China

(1P) P/N: SP47A46607